

令和6年度
事業報告書及び決算書

社会福祉法人
羽村市社会福祉協議会

令和6年度
事業報告書

目 次

I 事業運営概況

- 1 社会福祉協議会を取り巻く状況 1
- 2 基本目標別の取組概要 1

II 重点事業の取組み状況

- 1 インターネット及び地域への情報発信の充実 3
- 2 福祉ボランティア・地域福祉活動推進のための講演会・講座等の実施 3
- 3 サロン活動の支援の充実及び見守り活動の推進 3
- 4 第六次羽村市地域福祉活動計画の策定 3

III 組織運営に関する事項

- 1 理事会、評議員会、三役会、評議員選任・解任委員会の開催 4
- 2 監査の実施 12
- 3 理事・監事・評議員等を対象とした研修会の実施と参加 13
- 4 組織運営に係る規程等の整備 14
- 5 第六次羽村市地域福祉活動計画の策定に向けた取組 16

IV 第五次羽村市地域福祉活動計画に基づく推進事業

基本目標1 情報が得やすく、誰もが相談しやすいしくみづくり

- 1 情報提供の充実 18
- 2 相談支援の充実 19

基本目標2 誰もが地域課題を「我が事」と捉え、活動しやすい環境づくり

- 1 福祉への理解促進と担い手の育成 21
- 2 ボランティア・地域福祉活動の促進と支援 22

基本目標3 支え合いと助け合いの地域づくり

- 1 居場所・交流機会の拡充 24
- 2 福祉ネットワークの推進 24
- 3 見守り体制の推進と災害時の支援 25

基本目標4 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

- 1 福祉サービスの提供 26
- 2 住民参加型サービスの充実 32
- 3 権利擁護事業の推進 33

基本目標5 地域の人々とともに歩む社協づくり

- 1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進 35
- 2 組織体制と財政基盤の強化 37

V 社会福祉協議会理事・監事・顧問・評議員・評議員選任・解任委員会委員
・職員等

1	理事	43
2	監事	43
3	顧問	43
4	評議員	43
5	評議員選任・解任委員会委員	44
6	職員等	45

令和6年度 羽村市社会福祉協議会事業報告

I 事業運営概況

1 社会福祉協議会を取り巻く状況

少子高齢化の進展、コミュニティ意識の希薄化による社会的孤立や生活困窮など、地域住民が抱える課題が複雑化・多様化・複合化しています。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により、複合的課題を抱える方々の顕在化など、地域福祉における新たな課題も見えてきました。

こうした状況にあっても、福祉サービスの後退は許されず、様々な対応をしながら継続しているのが現状でもあります。

国は、地域住民の複雑化・多様化した支援ニーズに対応する重層的支援体制整備事業実施計画を策定することを市町村に求めることや、成年後見制度の利用促進に向けた総合的な推進を図っています。

東京都では、これらを推進するため、情報提供や助言を行うとともに、実務を含めた研修を実施することなども期待されています。

羽村市では、令和6年度から令和11年度までを計画期間とする第六次羽村市地域福祉計画を令和6年3月に策定し推進していくこととしていますが、特に、上記の2つの事業（重層的支援体制整備事業と成年後見制度利用促進）の他自治体における状況を見ると、その一翼を社会福祉協議会が担っていることが多いことから、当協議会においても情報収集等を行い事業内容の把握に努めました。

これらをはじめ、国や東京都、そして羽村市の動向を注視しながら、当協議会の第五次羽村市地域福祉活動計画を推進するとともに、新たな活動計画の策定に繋げていきました。

2 基本目標別の取組概要

(1) 情報が得やすく、誰もが相談しやすいしくみづくり

福祉サービスの提供や福祉活動が市民に身近なものとなるよう、福祉に関する有益な情報や市民が必要としている情報を収集・整理するとともに、発信するしくみの充実を図りました。

また、支援を必要とする市民が身近なところで気軽に相談を受けられるように、相談できる機関や対応できる相談内容の情報の発信を行いました。さらに、複雑化・多様化するニーズや福祉課題に対応できるよう、各相談窓口の充実と、関係機関との連携強化に取り組むとともに、相談に関わる職員の資質向上に取り組みました。

(2) 誰もが地域課題を「我が事」と捉え、活動しやすい環境づくり

地域を支える活動を理解している住民の育成と、活動を継続していける環境整備のため、地域課題を自分たちの課題と思えるような福祉教育、活動場所の確保や活動に係る支援の情報など、活動に関する各種情報の収集に努めました。

(3) 支え合いと助け合いの地域づくり

気軽に集まれる地域の居場所や交流の機会を広げられるよう、当協議会で実施している地域支え合いネットワーク事業を通じて、見守りや声掛けによって支え合う、小地域ネットワーク活動を支援しました。

(4) 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

各種福祉ニーズに対して、効果的な福祉サービスを提供していけるよう、公的な福祉サービスの提供主体として、効果的・効率的なサービス提供に努めました。なお、「居宅介護支援事業の運営」と「訪問介護事業等の運営」については、社協ケアサービスの令和6年度（令和7年3月末）廃止に伴い、事業を終了しました。

また、福祉サービスの担い手として市民が参加できるよう、住民参加型サービスの充実を図りました。さらに、認知症高齢者の増加も見込まれるため、判断能力が不十分な方への権利擁護事業の周知と利用支援を進めました。

(5) 地域の人々とともに歩む社協づくり

市民協働に向けて、ふれあい福祉まつりの開催などを通じて、市民の福祉への理解と関心を深め、地域団体等との交流を高める取組を行いました。なお、事業活動等の展開にあたっては、活動計画の目標や事業展開について、当協議会役員等の共通理解を得ながら、業務の実践にあたりました。

また、住民主体の地域福祉活動の推進に向けて、公費や民間財源を活用し、多様な財源の確保に努めました。

Ⅱ 重点事業の取組み状況

1 インターネット及び地域への情報発信の充実

より多くの地域福祉に関する情報を市民に提供するため、ホームページの掲載内容の充実に努めました。さらに、SNSの活用についても引き続き検討を進めました。

また、羽村市主催のイベント等への参加に加え、町内会・自治会、小地域ネットワーク活動団体など、地域へ出向いた情報発信の充実に努めました。

2 福祉ボランティア・地域福祉活動推進のための講演会・講座等の実施

ボランティアや地域福祉活動への理解を深め、その活動を始めるきっかけとなる講演会・講座等として、ボランティア体験事業「夏！体験ボランティア」、手話講習会（初級・中級）、傾聴ボランティア養成講座を実施しました。

また、地域に出向いての活動として、小学校4校（羽村西、富士見、栄、小作台）での福祉体験教室を実施しました。

3 サロン活動の支援の充実及び見守り活動の推進

小地域ネットワーク活動団体が行う各種事業に対し補助金を交付し、活動が活発化するよう支援を行いました。この結果、コロナ禍前の活動を再開した団体や、コロナ禍後の社会に即した新たな事業を開始した団体も増えてきました。

また、社協福祉大会での小地域ネットワーク活動団体連絡協議会との合同講演会を開催し、小地域ネットワーク活動の啓発及び支援を行いました。

4 第六次羽村市地域福祉活動計画の策定

市の第六次羽村市地域福祉計画を踏まえ、第六次羽村市地域福祉活動計画の策定に向けて策定委員会を設置するとともに、全職員の参画により、令和7年3月に同活動計画を策定しました。

これまで推進してきた第五次羽村市地域福祉活動計画は新型コロナウイルス感染症による影響を受けた事業も多くあったことから、第五次活動計画の継承を基本に見直しを行い、新たな課題解決に向けた計画としました。

Ⅲ 組織運営に関する事項

1 理事会、評議員会、三役会、評議員選任・解任委員会の開催

事業計画・予算、事業報告・決算等の重要案件について定期的に審議していただいています。

(1) 理事会（6回）／評議員会（4回）の開催状況

会 議	議事等	件 名	議決結果
令和6年 第2回 理事会 6月6日 (理事13名) (監事2名)	認定第1号	令和5年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業報告について	原案承認
	認定第2号	令和5年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会決算について	原案承認
	議案第14号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について	原案決定
	議案第15号	役員等賠償責任保険契約について	原案決定
	議案第16号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員会の招集について	原案決定
	報告第5号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会理事の選任について	
	報告第6号	自然災害発生時における業務継続計画の策定、新型コロナウイルス感染症等発生時における業務継続計画の策定及び社会福祉法人羽村市社会福祉協議会感染対策に関する指針の制定について	
	報告第7号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会第六次羽村市地域福祉活動計画の策定及び第六次羽村市地域福祉活動計画策定委員会要綱の制定について	
	諸報告1	令和6年度羽村市社会福祉協議会会員加入のとりまとめについて	
	諸報告2	令和6年度羽村市社会福祉協議会理事・監事・評議員等研修会について	
	諸報告3	第26回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催結果について	
	そ の 他	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和6年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催について(令和6年6月21日(金)午後5時30分から) 2 令和6年度東京都共同募金会羽村地区協力会総会の開催について(令和6年6月21日(金)午後6時30分から) 3 第44回羽村市障害者スポーツ・レクリエーションのつどいについて(令和6年6月22日(土)・市共催事業) 4 第43回羽村市高齢者レクリエーションのつどいについて(令和6年6月27日(木)・市事業への協賛に 	

		ついて)	
令和6年第2回 評議員会 6月21日 (評議員27名)	—	議事録署名評議員の選任について	—
	認定第1号	令和5年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業報告について	原案承認
	認定第2号	令和5年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会決算について	原案承認
	議案第7号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会理事の選任について	原案決定
	報告第9号	役員等賠償責任保険契約について	
	報告第10号	自然災害発生時における業務継続計画の策定、新型コロナウイルス感染症等発生時における業務継続計画の策定及び社会福祉法人羽村市社会福祉協議会感染対策に関する指針の制定について	
	報告第11号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会第六次羽村市地域福祉活動計画の策定及び第六次羽村市地域福祉活動計画策定委員会要綱の制定について	
	諸報告1	令和6年度羽村市社会福祉協議会会員加入のとりまとめについて	
	諸報告2	令和6年度羽村市社会福祉協議会理事・監事・評議員等研修会について	
	諸報告3	第26回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催結果について	
令和6年第3回 理事会 8月15日 (理事12名) (監事2名)	議案第17号	令和6年度地域福祉活動推進事業拠点区分第1次資金収支補正予算について	原案同意
	議案第18号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員会の招集について	原案決定
	協議第1号	令和6年度羽村市社会福祉協議会団体会員の加入増強月間活動及び会員会費収納状況について	
	協議第2号	令和6年度歳末たすけあい運動募金の実施について	
	報告第8号	令和6年度第1回内部監査の結果について	
	報告第9号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員の選任について	
	報告第10号	会長及び常務理事の職務執行状況について	
	諸報告1	主な事業の実施状況について	
	諸報告2	主な寄付の状況について	
	諸報告3	令和6年度赤い羽根共同募金の実施について	
諸報告4	第36回ふれあい福祉まつりの開催について		

	諸 報 告 5	令和6年度羽村市社協福祉大会について	
	諸 報 告 6	第六次羽村市地域福祉活動計画策定委員会での検討内容等について	
	そ の 他	1 防災訓練について 2 福祉のしごと相談・面接会について 3 はむら市民と産業のまつり2024への参加について	
令和6年 第3回 評議員会 8月23日 (評議員25名)	—	議事録署名評議員の選任について	—
	議案第8号	令和6年度地域福祉活動推進事業拠点区分第1次資金収支補正予算について	原案承認
	報告第12号	令和6年度第1回内部監査の結果について	
	諸 報 告 1	主な事業の実施状況について	
	諸 報 告 2	主な寄付の状況について	
	諸 報 告 3	第36回ふれあい福祉まつりの開催について	
	諸 報 告 4	令和6年度羽村市社協福祉大会について	
	諸 報 告 5	令和6年度羽村市社会福祉協議会団体会員の加入増強月間活動及び会員会費収納状況について	
	諸 報 告 6	令和6年度歳末たすけあい運動募金の実施について	
	諸 報 告 7	第六次羽村市地域福祉活動計画策定委員会での検討内容等について	
	そ の 他	1 防災訓練について 2 福祉のしごと相談・面接会について 3 令和6年度赤い羽根共同募金の実施について 4 はむら市民と産業のまつり2024への参加について	
令和6年 第4回 理事会 *決議の省略 10月16日 (理事15名) (監事2名)	議案第19号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員会の招集について	原案決定

令和6年 第5回 理事会 10月23日 (理事11名) (監事1名)	協議第3号	羽村市社会福祉協議会における「社協ケアサービス」の今後について	了承
令和6年 第4回 評議員会 10月28日 (評議員24名)	協議第1号	羽村市社会福祉協議会における「社協ケアサービス」の今後について	了承
令和6年 第6回 理事会 12月12日 (理事15名) (監事2名)	報告第11号	専決処分の承認を求めることについて（社会福祉法人羽村市社会福祉協議会における金融機関との取引について）	
	報告第12号	令和6年度中間監査の結果について	
	諸報告1	令和7年度事業運営方針及び予算編成方針について	
	諸報告2	令和7年度理事会・評議員会等日程（案）について	
	諸報告3	主な事業の実施状況について	
	諸報告4	令和6年度赤い羽根共同募金の実施結果について	
	諸報告5	第36回ふれあい福祉まつりの開催結果について	
	諸報告6	はむら市民と産業のまつり2024への参加結果について	
	諸報告7	令和6年度羽村市社協福祉大会の開催結果について	
	諸報告8	令和6年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催結果について	
	諸報告9	第六次羽村市地域福祉活動計画策定委員会での検討内容等について	
	諸報告10	令和6年度社協団体会員の加入増強月間活動の実施結果について	
	その他	1 「社協ケアサービス」事業廃止に向けた調整等について 2 福祉のしごと相談・面接会の実施結果について	

令和7年 第1回 理事会 3月13日 (理事13名) (監事2名)	議案第1号	第六次羽村市地域福祉活動計画の策定について	原案決定
	議案第2号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会定款の一部変更について	原案同意
	議案第3号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会定款細則の一部を改正する規則について	原案決定
	議案第4号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会「社協ケアサービス」指定居宅介護支援事業運営規程等を廃止する規程について	原案決定
	議案第5号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事務局組織規則の一部を改正する規則について	原案決定
	議案第6号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事務局決裁規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第7号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会公印規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第8号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会虐待等防止委員会設置規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第9号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則について	原案決定
	議案第10号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員の育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則について	原案決定
	議案第11号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員被服貸与規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第12号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事務局長の雇用に関する規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第13号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第14号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会嘱託職員就業規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第15号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会ハラスメントの防止等に関する規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第16号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第17号	羽村市福祉センターで行う障害福祉事業の契約について	原案決定
	議案第18号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事務局長の任命について	原案承認

議案第19号	令和6年度地域福祉活動推進事業拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案同意
議案第20号	令和6年度介護保険事業等拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案同意
議案第21号	令和6年度障害福祉サービス事業拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案同意
議案第22号	令和6年度地域生活支援事業等拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案同意
議案第23号	令和7年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業計画について	原案同意
議案第24号	令和7年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会予算について	原案同意
議案第25号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員会の招集について	原案決定
報告第1号	令和6年度第2回内部監査の結果について	
報告第2号	会長及び常務理事の職務執行状況について	
報告第3号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会羽村市訪問型家事サポートサービス事業運営要綱を廃止する要綱について	
報告第4号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会衛生委員会設置要綱の一部を改正する要綱について	
報告第5号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会後援等事務取扱要綱の一部を改正する要綱について	
報告第6号	羽村市福祉センター消防計画の一部を改正する計画について	
報告第7号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員の職務に関する資格取得に係る受験料等助成基準の一部を改正する基準について	
報告第8号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会ハラスメントの防止等に関する指針の一部を改正する指針について	
報告第9号	羽村市社会福祉協議会職員表彰要綱の一部を改正する要綱について	
報告第10号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会虐待防止のための指針の一部を改正する指針について	
報告第11号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会身体拘束等適正化のための指針の一部を改正する指針について	
報告第12号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会感染対策に関する指針の一部を改正する指針について	
諸報告1	令和6年度歳末たすけあい運動募金の結果について	
諸報告2	主な事業の実施状況について	
諸報告3	主な寄付の状況について	

	諸 報 告 4	後援及び協賛の承認状況について	
	諸 報 告 5	令和6年度はむらふれあい福祉バザーの実施結果について	
	諸 報 告 6	第27回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催について	
	そ の 他	1 令和7年度理事会・評議員会等日程(案)について	
令和7年 第1回 評議員会 3月21日 (評議員22名)	議案第1号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会定款の一部変更について	原案決定
	議案第2号	令和6年度地域福祉活動推進事業拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第3号	令和6年度介護保険事業等拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第4号	令和6年度障害福祉サービス事業拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第5号	令和6年度地域生活支援事業等拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第6号	令和7年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業計画について	原案決定
	議案第7号	令和7年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会予算について	原案決定
	報告第1号	第六次羽村市地域福祉活動計画の策定について	
	報告第2号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会定款細則の一部を改正する規則について	
	報告第3号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会「社協ケアサービス」指定居宅介護支援事業運営規程等を廃止する規程について	
	報告第4号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事務局組織規則の一部を改正する規則について	
	報告第5号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事務決裁規程の一部を改正する規程について	
	報告第6号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会公印規程の一部を改正する規程について	
	報告第7号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会虐待等防止委員会設置規程の一部を改正する規程について	
報告第8号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則について		
報告第9号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員の育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則について		
報告第10号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員被服貸与規程の一部を改正する規程について		
報告第11号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事務局長の雇用に関する規程の一部を改正する規程について		

報告第12号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部を改正する規程について
報告第13号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会嘱託職員就業規程の一部を改正する規程について
報告第14号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会ハラスメントの防止等に関する規程の一部を改正する規程について
報告第15号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程について
報告第16号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会羽村市訪問型家事サポートサービス事業運営要綱を廃止する要綱について
報告第17号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会衛生委員会設置要綱の一部を改正する要綱について
報告第18号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会後援等事務取扱要綱の一部を改正する要綱について
報告第19号	羽村市福祉センター消防計画の一部を改正する計画について
報告第20号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員の職務に関する資格取得に係る受験料等助成基準の一部を改正する基準について
報告第21号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会ハラスメントの防止等に関する指針の一部を改正する指針について
報告第22号	羽村市社会福祉協議会職員表彰要綱の一部を改正する要綱について
報告第23号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会虐待防止のための指針の一部を改正する指針について
報告第24号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会身体拘束等適正化のための指針の一部を改正する指針について
報告第25号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会感染対策に関する指針の一部を改正する指針について
報告第26号	令和6年度第2回内部監査の結果について
諸報告1	令和6年度歳末たすけあい運動募金の結果について
諸報告2	主な事業の実施状況について
諸報告3	主な寄付の状況について
諸報告4	後援及び協賛の承認状況について
諸報告5	令和6年度はむらふれあい福祉バザーの実施結果について
諸報告6	第27回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催について
その他	1 令和7年度理事会・評議員会等日程について

(2) 三役会の開催状況（5回）

開催日	協議内容
令和6年 5月 29日	第2回理事会及び第2回評議員会付議案件について
令和6年 8月 7日	第3回理事会及び第3回評議員会付議案件について
令和6年 10月 16日	第5回理事会及び第4回評議員会付議案件について
令和6年 12月 4日	第6回理事会及び評議員報告案件について
令和7年 3月 5日	第1回理事会及び第1回評議員会付議案件について

(3) 評議員選任・解任委員会の開催状況（1回）

開催日	協議内容
令和6年 6月 6日	評議員の選任について

(4) その他（評議員への報告）

令和6年12月12日に開催を予定していた、令和6年第5回評議員会は決議案件がないことから開催せず、書面で下記事項の報告をしました。

報告第13号	令和6年度中間監査の結果について
諸報告1	令和7年度理事会・評議員会等日程（案）について
諸報告2	主な事業の実施状況について
諸報告3	令和6年度赤い羽根共同募金の実施結果について
諸報告4	第36回ふれあい福祉まつりの開催結果について
諸報告5	はむら市民と産業のまつり2024への参加結果について
諸報告6	令和6年度羽村市社協福祉大会の開催結果について
諸報告7	令和6年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催結果について
諸報告8	第六次羽村市地域福祉活動計画策定委員会での検討内容等について
諸報告9	令和6年度社会福祉協議会会員会費集計について
その他	1 「社協ケアサービス」事業廃止に向けた調整等について 2 福祉のしごと相談・面接会の実施結果について

2 監査の実施

法人の適正な運営と経理規程に基づく明瞭な会計処理が進められているか監査を受けています。

実施日	区 分	監査者	監査内容
令和6年 5月23日	令和5年度 決算監査	監 事	社会福祉法第45条の18及び定款22条に基づく監査 (令和5年度事業報告、令和5年度決算、財産状況、理事の業務執行状況等について監査)
令和6年 7月25日	令和6年度 第1回内部監査	内部監査 担当理事	経理規程第71条に基づく監査 (令和6年4月1日から6月30日までに執行された各拠点区分の資金収支予算の執行状況等について監査)
令和6年 10月24日	令和6年度 中間監査	監 事	社会福祉法第45条の18及び定款22条に基づく監査 (令和6年4月1日から9月30日までの理事の業務執行状況及び令和6年度上半期事業報告、拠点区分の資金収支予算の執行状況、財産状況等について監査)
令和7年 1月23日	令和6年度 第2回内部監査	内部監査 担当理事	経理規程第71条に基づく監査 (令和6年10月1日から12月31日までに執行された各拠点区分の資金収支予算の執行状況等について監査)
令和7年 2月21日	羽村市指導検査	羽村市福祉健康部 社会福祉課庶務係	社会福祉法第56条に基づく指導検査

3 理事・監事・評議員等を対象とした研修会の実施と参加

(1) 理事・監事・評議員等研修会

支援を必要とする子どもの個性が尊重され、社会で活躍し幸福になるために必要な子どもへの理解やヒントについての知識を深めることを目的に、羽村市教育委員会が主催する講演会に参加しました。

*実施日 令和6年7月24日(水)

*会 場 プリモホールゆとろぎ 小ホール

*内 容 講演:「みんな違ってみんなイイ!～特別な支援を必要とする子供の理解～」

講師:日本科学技術ジャーナリスト会議会長、元NHK解説主幹
室山 哲也氏

(2) 西多摩ブロック地社協連絡協議会役員研修会

*実施日 令和6年11月29日(金)

*会 場 檜原村やすらぎの里

*内 容 講演:「地域福祉活動計画策定にあたって」

講師:東洋大学社会福祉学科教授 加山 弾氏

(3) 西多摩ブロック地社協連絡協議会会長・事務局長研修会

*実施日 令和6年8月6日(火)

*会場 檜原村やすらぎの里

*内容 講演:「災害に強い福祉と社協の役割」

講師:東京都社会福祉協議会地域福祉部長 森 純一氏

(4) 区市町村社協会長・役員・事務局長研究協議会

例年、社協の経営者と運営責任者が、社協を取り巻く情勢を踏まえ、今後の事業展開について、研究協議する場として研修会に参加しており、今年度は、「社会福祉協議会ならではの新しい地域づくりを考える」というテーマで開催されました。

*開催日 令和6年9月20日(金)

*内容

・基調講演

「社会福祉協議会基本要項の見直しから これからの社協の役割を考える」

全国社会福祉協議会地域福祉部副部長 水谷 詩帆氏

・シンポジウム

「地域福祉活動計画に基づいた 子ども・若者支援、拠点や居場所の活用」
実践報告

東村山市社会福祉協議会事務局長 武者 吉和氏

江東区社会福祉協議会事務局長 伊東 直樹氏

*参加者 5人(会長、副会長(2人)、常務理事、事務局長)

前年度:4人(会長、副会長(1人)、常務理事、事務局長)

4 組織運営に係る規程等の整備

項目	区分	決定日 (施行日)	概要
第六次羽村市地域福祉活動計画策定委員会要綱の制定	要綱	令和6年5月15日 (令和6年5月15日)	同計画の策定委員会設置に伴う制定
自然災害発生時における業務継続計画の一部改正	計画	令和6年11月5日 (令和6年11月5日)	縮小及び停止する事業の追加等による一部改正
新型コロナウイルス感染症等発生時における業務継続計画の一部改正	計画	令和6年11月5日 (令和6年11月5日)	テレワーク活用の追加等による一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会羽村市訪問型家事サポートサービス事業運営要綱の廃止	要綱	令和7年2月14日 (令和7年4月1日)	「社協ケアサービス」の事業廃止に伴う廃止
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会後援等事務取扱要綱の一部改正	要綱	令和7年2月14日 (令和7年4月1日)	後援及び協賛の定義、内容の整理に伴う一部改正
羽村市福祉センター消防計画の一部改正	計画	令和7年2月19日 (令和7年4月1日)	「社協ケアサービス」の事業廃止に伴う自衛消防隊再編等による一部改正

社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員の職務に関する資格取得に係る受験料等助成基準の一部改正	基準	令和7年2月19日 (令和7年4月1日)	助成金の返済及び返済の免除を定めるための一部改正
羽村市社会福祉協議会職員表彰要綱の一部改正	要綱	令和7年2月19日 (令和7年4月1日)	表彰方法等の整理に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会虐待防止のための指針の一部改正	指針	令和7年2月19日 (令和7年4月1日)	「社協ケアサービス」の事業廃止に伴う責任者の整理等による一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会衛生委員会設置要綱の一部改正	要綱	令和7年2月26日 (令和7年4月1日)	「社協ケアサービス」の事業廃止、高年齢者雇用確保措置に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会ハラスメントの防止等に関する指針の一部改正	指針	令和7年2月26日 (令和7年4月1日)	高年齢者雇用確保措置、子の看護等休暇の整備等に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会身体拘束等適正化のための指針の一部改正	指針	令和7年2月26日 (令和7年4月1日)	「社協ケアサービス」の事業廃止に伴う対象事業の整理による一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会感染対策に関する指針の一部改正	指針	令和7年2月26日 (令和7年4月1日)	羽村市社会福祉協議会感染対策委員会の設置等に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会定款細則の一部改正	規則	令和7年3月13日 (令和7年4月1日)	引用する法の改正等に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会「社協ケアサービス」指定居宅介護支援事業運営規程等の廃止	規程	令和7年3月13日 (令和7年4月1日)	「社協ケアサービス」の事業廃止に伴う廃止
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事務局組織規則の一部改正	規則	令和7年3月13日 (令和7年4月1日)	「社協ケアサービス」の事業廃止に伴う事務分掌の整理等による一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事務決裁規程の一部改正	規程	令和7年3月13日 (令和7年4月1日)	高年齢者雇用確保措置に伴う文言整理による一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会公印規程の一部改正	規程	令和7年3月13日 (令和7年4月1日)	「社協ケアサービス」の事業廃止に伴う関係公印の廃止による一部改正

社会福祉法人羽村市社会福祉協議会虐待等防止委員会設置規程の一部改正	規程	令和7年3月13日 (令和7年4月1日)	「社協ケアサービス」の事業廃止に伴う委員会構成の整理等による一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正	規則	令和7年3月13日 (令和7年4月1日)	職員給与等の改定、休日整理等に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員の育児・介護休業等に関する規則の一部改正	規則	令和7年3月13日 (令和7年4月1日)	子の看護等休暇の整備等に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員被服貸与規程の一部改正	規程	令和7年3月13日 (令和7年4月1日)	「社協ケアサービス」の事業廃止、高年齢者雇用確保措置に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事務局長の雇用に関する規程の一部改正	規程	令和7年3月13日 (令和7年4月1日)	高年齢者雇用確保措置に伴う文言整理による一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部改正	規程	令和7年3月13日 (令和7年4月1日)	「社協ケアサービス」の事業廃止、病気休暇の整備等に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会嘱託職員就業規程の一部改正	規程	令和7年3月13日 (令和7年4月1日)	高年齢者雇用確保措置に伴う文言整理による一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会ハラスメントの防止等に関する規程の一部改正	規程	令和7年3月13日 (令和7年4月1日)	高年齢者雇用確保措置に伴う文言整理による一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会経理規程の一部改正	規程	令和7年3月13日 (令和7年4月1日)	「社協ケアサービス」の事業廃止に伴う拠点区分等の整理等による一部改正
自然災害発生時における業務継続計画の一部改正	計画	令和7年3月21日 (令和7年3月21日)	停電時における対応の追加による一部改正

5 第六次羽村市地域福祉活動計画の策定に向けた取組

令和7年度を始期とする第六次羽村市地域福祉活動計画の策定に向けて、同活動計画策定委員会の開催や職員勉強会を実施しました。

実施日等	区分	内容等
令和6年 5月15日	活動計画策定委員会要綱の制定	—

令和6年 6月24日～ 8月27日	活動計画策定に係る団体アンケート調査の実施		・アンケート調査による地域の8団体からの意見聴取(係長以下の職員全員が分担して実施)
令和6年 9月2日	活動計画策定に伴う職員勉強会の実施		・職員の当事者意識を醸成するための勉強会(職員全員が講義を受け、グループ討議を実施)
令和6年 8月7日	活動計画策定委員会の開催	第1回	・委嘱状の交付(委員10人への交付) ・諮問 ・委員会の傍聴及び会議録の公開等について ・「地域福祉活動計画」と「地域福祉計画」の関係について ・羽村市の地域福祉をめぐる状況と地域の抱える課題について ・地域福祉活動計画策定における市民ニーズの把握方法について ・委員会の開催日程等について
令和6年 10月4日		第2回	・第1回委員会会議録の確認について ・東京都社会福祉協議会からの情報提供について ・第五次羽村市地域福祉活動計画の総括について ・地域福祉活動計画策定における市民ニーズ調査(団体アンケート)の結果について ・地域福祉活動計画策定に伴う職員勉強会について
令和6年 11月27日		第3回	・第2回委員会会議録の確認について ・地域が抱える課題について ・活動計画の基本理念について ・活動計画の基本目標等について
令和7年 1月15日		第4回	・第3回委員会会議録の確認について ・取組の方向性について ・活動計画(素案)について
令和7年 2月10日		第5回	・第4回委員会会議録の確認について ・活動計画(素案)に関する委員からの意見等への対応について ・活動計画答申(案)について
令和7年 2月19日	活動計画策定委員会からの答申の受領		—
令和7年 2月20日	活動計画案の決定		—
令和7年 3月13日	活動計画の決定		・活動計画案を理事会で決議

IV 第五次羽村市地域福祉活動計画に基づく推進事業

基本目標 1 情報が得やすく、誰もが相談しやすいしくみづくり

1 情報提供の充実

(1) 情報紙の発行

社会福祉協議会の取り組みが分かりやすく伝わり、地域福祉に対する理解が広がるよう、親しみやすい社協だより（併載：小地域ネットワークだより）の充実に努めました。また、市内全戸配布するほか、市内主要公共施設（10施設）に社協だよりを置き、広く市民への情報提供を図りました。

① 社協だよりの発行

号	発行日	ページ数	発行部数	備考
第183号	令和6年7月1日	10ページ	27,590部	市内全戸配布
第184号	令和6年10月1日	10ページ	27,000部	市内全戸配布
第185号	令和7年1月1日	10ページ	26,900部	市内全戸配布
第186号	令和7年4月1日	10ページ	26,900部	市内全戸配布

② 小地域ネットワーク活動だよりの発行（社協だより各号に併載）

社協だより	号	ページ数	掲載内容・団体等
第183号	第83号	2ページ	・小作台東町内会ふれあい文化部 ・栄町第一町内会
第184号	第84号	2ページ	・本町第二町内会 ・緑ヶ丘三丁目ふれあい福祉会 「ほのぼのみどり」
第185号	第85号	2ページ	・東第二町内会 ・田ノ上第二町内会
第186号	第86号	2ページ	・緑ヶ丘西町内会 ・奈賀二町内会ネットワーク部

※「基本目標 3 2 福祉ネットワークの推進」に再掲

③ 福祉ボランティア関連情報の発信

社協だよりに福祉ボランティアのページを設け、福祉ボランティア関連情報を発信しました。

号	掲載内容等
第183号	2024夏！体験ボランティアの案内、第19回ふれあい福祉文化祭の報告
第184号	2024夏！体験ボランティアの報告
第185号	ファミリー・サポート・センター事業協力会員募集、高齢者等あったかホームヘルプサービス事業協力会員募集、福祉有償運送事業（ふれあいキャリア）運行協力員募集
第186号	令和7年度ボランティア・行事保険加入案内、福祉有償運送事業（ふれあいキャリア）運行協力員募集、高齢者等あったかホームヘルプサービス事業協力会員募集、ファミリー・サポート・センター事業協力会員募集、福祉文化祭の案内、社協登録ボランティア団体からの案内

(2) 社協ガイドブック等の発行

令和6年度の社会福祉協議会の年間事業をまとめた「羽村市社会福祉協議会2024ガイドブック」を発行し、地域福祉活動などのPRに努めました。また、各事業や

イベントなどのチラシやパンフレットを作成し、社会福祉協議会の事業の周知を行いました。

＜社協ガイドブック発行部数＞

本年度	前年度
200部	150部

＜主な事業のチラシ等＞

- ・社協会員募集案内
- ・第26回チャリティーゴルフ大会開催案内
- ・権利擁護事業の案内 ほか

(3) インターネットによる情報発信

インターネットの即時性を活かしたきめ細かい事業紹介や関係団体の講座・助成制度紹介、当協議会の決算状況、定款の掲載、関連先ホームページへのリンクなど情報提供の充実に努めました。

更新件数		アクセス件数	
本年度	前年度	本年度	前年度
40回	26回	11,841件	10,341件

(4) 情報コーナーの運営

羽村市福祉センター1階ロビーの「情報コーナー」に、社会福祉協議会の活動や地域福祉に関する冊子、パンフレットなどの資料を置き、市民等への情報提供に努めました。

(5) 地域への情報発信

はむら市民と産業のまつりや地域で開催されるイベント等へ参加し、社会福祉協議会の活動やボランティア活動、会員加入について積極的な情報発信に努めました。

はむら市民と産業のまつり2024

＊実施日 令和6年11月2日（土）、3日（日）

＊会場 S&Dスポーツパーク富士見

(6) 声の広報活動の支援

視覚障害のある方に社協だより等の掲載内容を音声で届けるボランティア活動（声のボランティア桑の実・朗読の会ゆうゆう）を市の広報係とともに支援しました。

2 相談支援の充実

(1) ふれあい相談事業の実施（市補助事業）

経験を積んだ専門の相談員によるふれあい相談を実施し、毎日の生活の中から生まれる悩みの問題解決に向けて支援に努めました。

＊対象者 市内在住・在勤の市民等

＊日時 祝日・年末年始を除く毎週木・金曜日 午前10時～午後4時

＊相談員 2人（各日1人）

＊内容 隣近所のトラブル、相続・遺言、結婚・離婚問題、金銭問題、育児、子どもの悩みなど ※相談料無料

年度	実施日数	延相談件数
本年度	98日	362件
前年度	93日	389件

(2) 地域活動支援センター I 型事業あおばによる相談支援（市受託事業）

障害者が地域において自立した生活を営むことができるよう、情報提供や相談など家族への支援を行いました。また、障害者のためのパソコン講習会を開催するなど、障害者の地域生活の充実や社会参加を支援しました。

<相談支援業務>

①相談者数（延人数）

障害別区分	本年度	前年度
身体障害	254人	257人
知的障害	149人	239人
精神障害	261人	282人
その他	0人	2人
相談者 計	664人	780人

②相談内容

支援区分	本年度	前年度
福祉サービスの利用に関する支援	529件	705件
障害や病状の理解に関する支援	40件	1件
健康・医療に関する支援	163件	150件
不安の解消・情緒安定に関する支援	196件	188件
保育・教育に関する支援	0件	0件
家族関係・人間関係に関する支援	11件	6件
家計・経済に関する支援	3件	1件
生活技術に関する支援	3件	6件
就労に関する支援	8件	13件
社会参加・余暇活動に関する支援	7件	6件
権利擁護に関する支援	2件	0件
その他	61件	14件
支援件数 計	1,023件	1,090件

<講習会事業>

* 内 容 パソコン講習会

* 対 象 市内在住の障害者

年度	回数	受講人数	延人数	実施日
本年度	12回	5人	41人	原則毎月第3又は第4土曜日
前年度	12回	5人	43人	原則毎月第3又は第4土曜日

(3) ピアカウンセラーによる相談支援（市受託事業）

障害者やその理解者（ピアカウンセラー）による障害者への情報提供や悩み事への相談支援を行いました。

精神障害者 毎月第4火曜日

年度	実施日数	延相談件数
本年度	12日	14件
前年度	12日	7件

(4) 障害者支援のための学習会の開催

地域の障害者支援に携わる事業者や関係者を対象に、支援の中で直面する問題について講演会を開催し、課題や情報を共有することで、地域での支援や連携の強化を図りました。

- * 実施日 令和7年1月22日（水）
- * 会場 羽村市福祉センター 大会議室
- * 内容 「ストレスマネジメント」
- * 講師 安藤 亘氏（ビヨンドザボーダー株式会社 代表取締役）
- * 参加者 26名

(5) 福祉サービス総合支援事業による相談支援（市受託事業）

東京都が推進する福祉サービス総合支援事業を市から受託し、利用援助、相談、弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談などの実施を通じ、福祉サービスを安心して選択し利用できるよう、総合的な相談支援の充実に努めました。

※詳細は「基本目標4 3 権利擁護事業の推進」に記載のとおり

(6) 地域福祉コーディネーターの検討

国が推進する地域福祉コーディネーターについて、他市の状況や羽村市における効果等を検証するため情報収集に努めました。

基本目標2 誰もが地域課題を「我が事」と捉え、活動しやすい環境づくり

1 福祉への理解促進と担い手の育成

(1) 地域福祉推進のための講演会・講座等の実施

羽村市社協福祉大会との合同講演会の開催

小地域ネットワーク活動団体連絡協議会とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者を対象に合同講演会を開催しました。

- * 実施日 令和6年11月16日（土）
- * 会場 プリモホールゆとろぎ 小ホール
- * 演題 地域活動における仲間の集め方
- * 講師 長田 英史氏（NPO法人れんげ舎 代表理事）

※「基本目標3 2 福祉ネットワークの推進」及び「基本目標5 1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進」に再掲

(2) 福祉ボランティア・地域福祉活動推進のための講演会・講座等の実施

ボランティア団体などと連携し、ボランティアや地域福祉活動への理解を深め、その活動を始めるきっかけとなる入門講座や福祉活動の活性化・人材育成につながる講演会、講座などを実施しました。

	講習会名	実施日	回数	受講者数	協力団体
1	手話講習会	初級 7/3 ～1/15	全25回	22人	羽村市ろう者協会 羽村手話サークル夜の会
		中級 7/4 ～1/16	全25回	6人	羽村市ろう者協会 羽村手話サークル
2	傾聴ボランティア 養成講座	9/5 ～10/3	全5回	11人	羽村市傾聴ボランティア 糸でんわ

(3) 地域へ出向いての活動

地域住民、団体、学校などが行う車いす、アイマスク、高齢者疑似体験などの講座開催をボランティア団体の協力を得て支援しました。また、町内会・自治会、小地域ネットワーク活動団体などへ職員が出向いた座談会などを開催するための検討を行い、地域課題についての情報交換や地域福祉活動の支援などの充実に努めました。

※「Ⅱ重点事業 2 地域へ出向いての活動の実施」に再掲

(4) ボランティア体験事業の実施

ボランティアに対する関心と理解を深め、市民活動やボランティア活動につなげ

るため、市内の福祉施設等の協力を得て、ボランティア活動が体験できる「夏！体験ボランティア事業」を実施しました。

① 2024夏！体験ボランティア参加者説明会

- * 実施日 令和6年7月20日（土）
- * 内容 概要・注意事項説明、ボランティア入門講座 ほか
- * 参加者 66人

② 2024夏！体験ボランティア

- * 実施期間 令和6年7月22日（月）～9月6日（金）
- * 実施状況

年度	協力施設等	プログラム数	参加者数	中学生以下	高校生・大学生等	社会人等
本年度	38件	50件	95人	74人	17人	4人
前年度	37件	44件	91人	68人	16人	7人

(5) 障害者施設ボランティア受け入れ事業の実施

市から受託している障害福祉サービス事業等の運営において、創作活動事業の講師や外出事業の介助等にボランティアの方々の協力をいただき、障害者への理解や支援への気運の醸成に努めました。

事業名	内容	本年度		前年度	
		回数	備考	回数	備考
いちよう	作業補助	5回	個人(1人)	6回	個人(5人)
	行事協力	2回	個人(3人) 団体(1団体)	2回	個人(2人)
さくら	外出介助	0回	—	3回	団体(1団体)
	行事協力	1回	団体(1団体)	0回	—
あおば	創作活動 (書道講師)	24回	個人(1人)	12回	個人(1人)
	行事協力	1回	団体(1団体)	0回	—

(6) 実習生受け入れ事業の実施

社会福祉士などの資格取得や福祉職場での就業を希望する実習生を受け入れ、将来の福祉を担う人材の養成を支援しました。

- * 介護福祉士 1人
- * 期間 令和6年7月29日（月）～8月2日（金）

(7) 教育職員免許状取得に伴う介護等体験学生の受け入れ

小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律に基づき、東京都社会福祉協議会を通じて介護等体験学生を受け入れました。

- * 介護等体験学生 1人
- * 期間 令和6年10月7日（月）～10月11日（金）

2 ボランティア・地域福祉活動の促進と支援

(1) 福祉ボランティア団体への支援

福祉ボランティア登録団体に対し、活動費の一部助成や活動場所の提供、資機材の貸出し、登録ボランティア団体活動に係る保険加入、登録団体情報の社協だより掲載など様々な面から支援しました。また、市民が安心してボランティア活動ができるよう、東京都社会福祉協議会が行っているボランティア保険・行事保険の加入受付を行いました。

① 登録ボランティア団体の登録状況

本年度	40団体
前年度	40団体

② 登録ボランティア団体活動費の一部助成

年度	申請団体数	交付団体数	助成金総額
本年度	18団体	18団体	170,000円
前年度	18団体	18団体	170,000円

③ ボランティア・行事保険加入手続き状況

年度	ボランティア保険	行事保険
本年度	373件	2,775件
前年度	447件	1,975件

(2) 福祉ボランティア・地域福祉活動団体の情報提供

地域福祉活動活性化のため、ホームページによるボランティア情報の提供方法について引き続き検討しました。また、福祉ボランティアや地域福祉活動団体と福祉施設などの受入れ側とのコーディネートを行いました。

① 福祉ボランティア相談・支援状況

年度	相談及び情報提供	ボランティアの要請
本年度	19件	20件
前年度	30件	5件

② 福祉ボランティアコーディネート状況

区分	項目	本年度	前年度	依頼内容
在宅高齢者・障害者協力	要請件数	0件	1件	本年度実績なし
	派遣件数	0件	0件	
	延派遣日数	0日	0日	
	延派遣人数	0人	0人	
障害者団体協力	要請件数	0件	0件	本年度実績なし
	派遣件数	0件	0件	
	延派遣日数	0日	0日	
	延派遣人数	0人	0人	
福祉施設事業協力	要請件数	2件	0件	福祉施設行事などへのボランティア派遣
	派遣件数	2件	0件	
	延派遣日数	2日	0日	
	延派遣人数	13人	0人	
社協事業協力	要請件数	3件	2件	ふれあい福祉まつりなど社協事業及びボランティア講習会への協力
	派遣件数	3件	2件	
	延派遣日数	13日	7日	
	延派遣人数	658人	177人	
その他	要請件数	10件	2件	学校適応指導教室へのボランティア派遣、小学校への出前講座や当事者体験談講師
	派遣件数	10件	2件	
	延派遣日数	12日	2日	
	延派遣人数	35人	7人	

(3) 当事者団体の自主活動（セルフヘルプ）等の支援

- ① 障害者やその家族でつくる登録福祉当事者団体に対し、自主活動費の一部助成や活動場所の提供、資機材の貸出し、団体情報の社協だより掲載などによる支援の

充実を図りました。

年度	登録団体数	助成金交付団体数	助成金額
本年度	15団体	8団体	93,000円
前年度	15団体	10団体	101,000円

- ② 羽村市ひとり親寡婦福祉協議会の活動費の一部を助成し、団体の運営が円滑に行われるよう支援しました。

年度	助成額
本年度	20,000円
前年度	30,000円

(4) 後援・協賛による地域福祉活動の支援

市内及び周辺地域で開催される地域福祉を目的とした事業の後援などにより地域福祉活動を支援しました。

また、第43回羽村市高齢者レクリエーションのつどい（市主催事業）等に協賛しました。

年度	後援承認	協賛承認	合計
本年度	8件	2件	10件
前年度	12件	1件	13件

基本目標3 支え合いと助け合いの地域づくり

1 居場所・交流機会の拡充

(1) サロン活動の支援

地域の中で仲間づくりや世代を越えた交流を日常的に行い、人と人を結ぶ「ふれあいサロン」の活動場所の提供、使用済切手・テレホンカード収集の支援、資料の提供等を行いました。

(2) 障害者スポーツ・レクリエーションのつどいの開催（市共催事業）

例年、障害者とその家族の心のリフレッシュを図るとともに、ボランティアや関係者との交流、障害福祉に対する理解促進を図るため、市との共催により障害者スポーツ・レクリエーションのつどいを開催しました。

- * 事業名 第44回羽村市障害者スポーツ・レクリエーションのつどい
- * 実施日 令和6年6月22日（土）
- * 会場 S&Dスポーツアリーナ羽村
- * 参加者 244人（ボランティア、職員を含む）※令和5年度：210人

2 福祉ネットワークの推進

(1) 小地域ネットワーク活動の推進（市補助事業）

地域の中で孤立することなく、安心して暮らしていけるよう、各町内会・自治会の区域を単位として住民が交流し、見守りや声かけによって支え合う小地域ネットワーク活動を支援しました。

① 小地域ネットワーク活動団体への支援（市補助事業）

- * 運営費の助成 1団体あたり10万円×35団体 ※4団体休止中
- * 情報の提供その他

② 備品・機材等の貸出し

地域福祉活動に必要な備品などを貸出し、地域活動の活性化を図りました。

③ 地域福祉活動団体への印刷機の提供支援

羽村市福祉センターロビーに設置した高速カラー印刷機を地域福祉活動団体に

提供し、地域福祉活動に必要な広報の印刷などを支援しました。

年度	延利用団体数 (延利用回数)	利用印刷枚数 (片面換算)	利用料収入額
本年度	350団体 (726回)	223,698枚	317,706円
前年度	354団体 (741回)	228,541枚	348,057円

④ 小地域ネットワーク活動だよりの発行

小地域ネットワーク活動団体の活動内容の紹介等を社協だより各号に併載しました。

※「基本目標 1 1 情報提供充実」に再掲

⑤ 羽村市社協福祉大会との合同講演会の開催

小地域ネットワーク活動団体連絡協議会とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者を対象に合同講演会を開催しました。

* 実施日 令和6年11月16日(土)

* 会場 プリモホールゆとろぎ 小ホール

* 演題 地域活動における仲間の集め方

* 講師 長田 英史氏 (NPO法人れんげ舎 代表理事)

※「基本目標 2 1 福祉への理解促進と担い手の育成」及び「基本目標 5 1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進」に再掲

(2) 民生委員活動等との連携

地域のふれあいや見守り機能の充実を図るため、民生委員・児童委員や友愛訪問員が小地域ネットワーク活動団体と連携できるように市へ働きかけました。

(3) 地域における社会福祉法人の連携

市内の社会福祉法人で構成する「羽村市社会福祉法人連絡会」を開催し、社会福祉法人の地域における公益的な取り組みの推進に努め、また、必要に応じて情報共有を行いました。今年度は講演のほか、これまでの経過を振り返るとともに各団体の取り組みについて情報交換を行いました。

第8回羽村市社会福祉法人連絡会

* 開催日 令和6年11月11日(月)

* 内容 講演：「社会福祉法人のネットワークの取組み状況～地域共生社会実現に向けて～」

講師：東京都社会福祉協議会地域福祉部長 森 純一氏

3 見守り体制の推進と災害時の支援

(1) 見守り活動の推進

地域のひとり暮らし高齢者や障害者、ひとり親家庭など、支援を必要としている人への見守りや安否確認を行う小地域ネットワーク活動を推進しました。

(2) 災害時要援護者等への支援

社会福祉協議会の全国ネットワークを通じて、各地で発生する災害時の情報などの収集・支援を行いました。また、東京都社会福祉協議会と締結した災害時相互支援協定、羽村市と締結した災害時協力協定、羽村市ボランティア連絡協議会と締結したボランティア派遣に係る覚書及び羽村市防災計画に基づき、関係機関と連携して災害発生時への取り組みを進めました。

① 羽村市と締結した災害に関する支援協定に基づいて、ボランティア連絡協議会、東京都社会福祉協議会と連携し、市の災害ボランティアセンターの運営について検討しました。

② 羽村市福祉センターの防災体制や市が設置する福祉避難所の運営支援などにつ

いて検討しました。

- ③ 羽村市福祉センターの防災体制や市が設置する福祉避難所の運営支援を想定し、社協独自の訓練を行いました。

- ④ 羽村市福祉センター消防計画に基づく訓練の実施

＊部分訓練（障害者支援課3事業合同避難訓練）の実施

< 1回目 >

実施日 令和6年6月27日（木）

場 所 羽村市福祉センター

参加者 69人（障害者支援課利用者、職員）

< 2回目 >

実施日 令和6年11月26日（火）

場 所 羽村市福祉センター

参加者 76人（障害者支援課利用者、職員）

＊防災訓練等の実施

羽村市総合防災訓練と同様の想定により、羽村市福祉センター消防計画に基づく羽村市社協防災訓練を実施しました。

< 係長以上図上訓練 >

実施日 令和6年9月27日（金）

場 所 羽村市福祉センター

参加者 事務局長（防火総括管理者）、総務課長（防火管理者）、障害者支援課長、総務係長、総務係主査、地域福祉係長、施設支援係長

< 羽村社協防災訓練 >

実施日 令和6年9月29日（日）

場 所 羽村市福祉センター

参加者 31人（職員17人、臨時職員6人、市職員6人、市民（障害者等）2人）

⑤ 被災地職員派遣

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により発生した被害に伴い、関東甲信越静ブロック都県指定都市社会福祉協議会「災害時の相互支援に関する協定」等に基づき、石川県輪島市社会福祉協議会（災害ボランティアセンター）に職員を派遣しました。

派遣職員 1名（総務課）

派遣期間 令和6年8月14日（水）～20日（火）

支援内容 災害ボランティアセンター運営に係るスタッフ、コーディネート業務等

基本目標4 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

1 福祉サービスの提供

(1) 福祉機器貸出し事業の運営

在宅で生活する要援護高齢者、障害者などの社会福祉協議会会員に対し、一時的に必要な福祉機器（車いす、介護用ベッド）を貸出しました。

年度	車いす	介護用ベッド
本年度	71件	1件
前年度	70件	1件

(2) 社協ケアサービス事業の廃止

平成12年4月から介護保険事業の「社協ケアサービス」を開始しましたが、令和2年度決算における決算監査において、これまでの経営状況等を鑑み「社協全体の事業

への影響を踏まえ、介護事業の見直しを含めた検討が必要。」との指摘を受け検討を重ねてきました。

その後も赤字決算が続くとともに、事業継続に必要な有資格者の欠員が生じることとなったため、令和6年10月に理事会及び評議員会を開催し経過を含めた状況を説明し、令和6年度（令和7年3月末）をもって社協ケアサービス事業を廃止することとなりました。

なお、利用者や職員については、市内事業者等の協力により円滑に移行することができました。

(3) 居宅介護支援事業の運営（令和6年度末で事業廃止）

羽村市の指定事業者として、介護保険に基づく居宅介護支援事業を実施し、契約などに基づいてサービスを提供しました。介護支援専門員（ケアマネジャー）が要介護者等の生活環境・心身の状態等を把握したうえで、本人の人権、尊厳を尊重し、本人の選択を基本とした介護計画（ケアプラン）を作成しました。また、その他の介護に関する専門的な相談、サービス提供事業者と行政との調整などを行いました。

年度	居宅サービス計画書作成	介護認定調査受託
本年度	354件	22件
前年度	621件	54件

(4) 訪問介護事業等の運営（令和6年度末で事業廃止）

東京都並びに羽村市の指定事業者として、介護保険に基づく身体介護や生活援助などの訪問介護サービス事業等を運営しました。また、障害福祉サービス事業として、ホームヘルパーなどを派遣し、障害者等への居宅介護サービスや同行援護、移動支援のサービスを提供しました。

① 訪問介護事業等

要介護状態であっても、可能な限り自立した生活を送れるよう、訪問介護（ホームヘルプ）を希望される方に訪問介護員（ヘルパー）を派遣し、身体介護（食事・排泄・衣服の着脱・入浴（身体の清拭・洗髪など）、通院などの介助ほか）や生活援助（調理、衣服の洗濯・補修、住居の清掃・整理整頓、生活必需品の買い物、関連機関との連絡ほか）を行いました。

* 訪問介護（要介護1～5）

年度	ヘルパー登録数	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	16人	20人	876回	985時間15分
前年度	16人	24人	1,334回	1,435時間35分

* 羽村市介護予防・日常生活支援サービス事業（要支援1・2、利用対象者）

・訪問型サービスⅠ

年度	ヘルパー登録数	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	16人	6人	319回	298時間00分
前年度	16人	6人	462回	414時間40分

・訪問型サービスⅡ

年度	ヘルパー登録数	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	16人	21人	759回	572時間15分
前年度	16人	17人	757回	570時間10分

* 社協家事サポート（市受託事業）

一定の研修を修了した地域ボランティア（家事サポーター）の力を活用し、支援の必要な高齢者を地域で支えるため、日常生活に必要な家事援助を行いました。

年度	家事サポーター 登録数	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	22人	4人	62回	62時間00分
前年度	22人	3人	61回	61時間00分

② 障害福祉サービス事業等

障害者（身体障害者・知的障害者）及び障害児への訪問介護員（ヘルパー）の派遣を行いました。実施にあたっては、羽村市、地域の保健・医療・福祉サービス機関との連携を図りながら、総合的なサービスに努めました。また、同行援護や移動支援などのサービスを提供しました。

年度	ヘルパー 登録数	障害福祉サービス事業			地域生活支援事業		
		利用者数	派遣回数	利用時間	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	12人	12人	875回	960時間00分	2人	10回	27時間00分
前年度	12人	10人	907回	842時間55分	7人	16回	25時間30分

(5) 生活福祉資金貸付事業等の運営（東社協受託事業）

低所得世帯、障害者や要援護高齢者のいる世帯の生活の安定と経済的自立を図るため、ハローワークや東京都、羽村市等関係機関と連携し、東京都社会福祉協議会が行う生活福祉資金、緊急小口資金、総合支援資金、不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、臨時特例つなぎ資金などの貸付事業の周知・受付を行うとともに、民生委員の協力を得て世帯の経済的自立に向け指導援助を行いました。

区 分	本年度			前年度		
	貸付 人数	貸付 件数	貸付額	貸付 人数	貸付 件数	貸付額
生活福祉資金	13人	18件	20,440,370円	15人	22件	17,599,000円
緊急小口資金	2人	2件	172,000円	3人	3件	249,000円
総合支援資金	1人	1件	285,000円	0人	0件	0円
合計	16人	21件	20,897,370円	18人	25件	17,848,000円

(6) 生活福祉資金特例貸付事業等の運営（東社協受託事業）

令和2年3月25日から令和4年9月30日まで行った「新型コロナウイルス感染症の影響による休業等による福祉資金緊急小口資金及び総合支援資金（特例貸付）」貸付の償還に伴う問い合わせへの対応等を行いました。

また、生活に困窮しており、生活再建のために支援が必要な借受人に対し、適切な支援を行うことを目的とした緊急小口資金等特例貸付（コロナ特例貸付）の借受人に関するフォローアップ支援事業を行いました。

区 分	本年度	
	基本事業	任意事業
電話（入電）	48件	6件
電話（架電）	1件	24件
来所	66件	12件
郵送	12件	334件
不達	0件	129件
その他	1件	9件
合計	128件	514件

(7) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の運営（東社協受託事業）

ひとり親家庭の親に対し、就職に有利な資格取得により世帯の自立の促進を図るため、養成機関への入学時と修了時に必要な資金貸付の相談・申請受付などを行いました。

本年度			前年度		
相談件数	申請件数	貸付額	相談件数	申請件数	貸付額
6件	1件	500,000円	0件	0件	0円

(8) 緊急生活援護資金貸付事業の運営

社協独自の制度として、低所得世帯で緊急な出費を要する市民に、一時的な生活費を貸付け、民生委員の協力を得て経済的自立に向けた指導援助を行います。本年度の貸付はありませんでした。

① 貸付状況

本年度		前年度	
貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額
0件	0円	0件	0円

② 償還状況

年度	償還額			未償還額		
	当年度貸付分	過年度貸付分	合計	当年度貸付分	過年度貸付分	合計
本年度	0円	45,000円	45,000円	0円	561,938円	561,938円
前年度	0円	0円	0円	0円	606,938円	606,938円

(9) 受験生チャレンジ支援貸付事業の運営（市受託事業）

高校や大学の受験に要する学習塾の費用や受験料を一定の所得以下の世帯に貸付ける受験生チャレンジ支援貸付事業の相談・申請受付などを行いました。

年度	相談	申請	貸付額	免除申請
本年度	535件	80件	8,285,800円	70件
前年度	498件	77件	8,595,900円	65件

(10) 障害者就労継続支援B型事業いちょうの運営（市受託事業）

障害者総合支援法に基づく障害者の日中活動を支援するための非雇用型の事業として、一般就労が困難な障害者に対し福祉的就労の機会を提供し、生産活動その他の活動の機会を通じ、社会生活及び能力の向上のために必要な支援を行いました。

年度	定員	在籍者数	開所日数	延利用者数
本年度	35人	35人	243日	7,330人
前年度	35人	34人	243日	7,237人

① 生産活動

年度	受託作業				自主作業		合計
	ベアリング作業	電気部品加工	絵馬・灯籠制作	その他	資源回収	喫茶	
本年度	3,621,285円	182円	90,000円	230,369円	476,765円	436,500円	4,855,101円
前年度	4,486,842円	7,963円	107,400円	100,850円	507,394円	415,350円	5,625,799円

② 生活訓練支援

生産活動や日常訓練を通じて、身辺処理能力、社会性が養われるよう自立に向けた支援を行いました。

③ 給食支援

* 給食提供数 243回（延7,061食）

- * 給食会議 12回
- ④ 保護者会等
 - * 保護者会 2回
 - * 個別面談 2回

(11) 障害者生活介護事業さくらの運営（市受託事業）

障害者総合支援法に基づく障害者の日中活動を支援するための事業として、常時介護を要する障害者が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、作業的訓練（生産活動の機会）、日常生活訓練、創作的活動、食事又は排泄などの介護、その他の支援を通じて、日々の健康を維持しながら生活機能の向上のために必要な支援を行いました。

年度	定員	在籍者数	開所日数	延利用者数
本年度	19人	12人	243日	2,148人
前年度	19人	12人	243日	2,151人

① 生産活動

年度	自主作業等			合計
	フキン加工	資源回収	その他	
本年度	1,000,160円	281,882円	58,765円	1,340,807円
前年度	703,580円	363,708円	54,181円	1,121,469円

② 機能回復訓練

理学療法士により、個々の障害にあった機能回復訓練を行いました。

③ 生活訓練支援

生産活動や日常訓練の体験を通じて、身辺処理能力、社会性が養われるよう自立に向けた支援を行いました。

④ 給食支援

- * 給食提供数 243回（延2,134食）
- * 給食会議 12回

⑤ 保護者会

- * 保護者会 2回
- * 個別面談 2回

(12) 地域活動支援センターI型事業あおばの運営（市受託事業）

障害者が地域において充実した社会生活を営むことができるよう、創作的活動、機能訓練、社会適応訓練、入浴などの各種サービスを提供しました。また障害者の自立と社会参加の促進、身体機能の維持向上を図るとともに、生活上の課題解決に向けて支援しました。

年度	1日あたりの定員	登録者数	開所日数	延利用者数
本年度	15人	18人	232日	1,324人
前年度	15人	17人	232日	1,308人

① 機能訓練

作業療法士及び理学療法士が、利用者の障害や疾病の内容、進行の状況などを総合的に判断し、利用者一人ひとりに適した訓練プログラムを作成し実施しました。

- * 作業療法 24回
- * 理学療法 24回

② 社会適応訓練

言語療法や外出訓練等を通して、コミュニケーション能力や社会適応能力の向上

を図りました。

* 言語療法 12回

* 外出訓練等 2回

③ 創作的活動事業

利用者一人ひとりの障害の内容や能力に応じ、手芸、工作、絵画及び書道等の活動援助及び作業等を行いました。

④ 給食サービス

* 給食提供数 231回 (1,223食)

⑤ 入浴サービス

家庭での入浴が困難な方に、特殊浴槽を使用した入浴介助を行いました。

* 実施日数 243日 (延利用者571人) ※前年度 243日 (延利用者649人)

年度・区分	本年度		前年度	
	あおば	市入浴サービス	あおば	市入浴サービス
定員	15人	—	15人	—
登録者数	18人	4人	17人	5人
開所日数	231日	243日	231日	243日
延利用回数	342人	229人	367人	282人

(13) 特定相談支援事業あおばの運営

障害福祉サービスを利用する障害者が適切な支援を受けられるよう、本人の意思を尊重したサービス等利用計画（ケアプラン）を作成するとともに、サービス支給決定後のモニタリングを行いました。

項目	本年度	前年度
サービス利用支援（計画作成）	52件	35件
継続サービス利用支援（モニタリング）	140件	181件

(14) 手話通訳者派遣事業の運営（市受託事業）

聴覚及び言語障害者が、家庭や社会での生活を円滑に営むことができるよう、支援が必要な場合に手話通訳者を派遣し、地域福祉を推進しました。

年度	手話通訳者	利用者数	延派遣回数	延派遣時間
本年度	登録者 5人	6人(登録30人)	46回	69.0時間
前年度	登録者 5人	5人(登録32人)	30回	43.0時間

(15) 虐待の防止及び身体拘束等の適正化

① 虐待等防止委員会

高齢者及び障害者に提供するサービスにおいて、利用者の生活と自立を妨げることなく虐待の防止を図るための虐待等防止委員会を開催しました。

* 実施日 令和7年3月18日（火）

* 会場 羽村市福祉センター 中会議室

* 主な議題 虐待等防止委員会設置規程の一部改正について ほか

② 研修

* 実施日 令和6年9月11日（水）

* 会場 羽村市福祉センター 大会議室

* 演題 身体拘束・虐待防止2～利用者をも自分と変わらぬひとりの「人」として～

* 講師 平野 裕子氏（(株)メディカル・プラネット教育研修課専任講師）

2 住民参加型サービスの充実

(1) 高齢者等あったかホームヘルプサービス事業の運営

高齢者や障害者（児）とその家族、ひとり親家庭の方々が安心して在宅生活を継続できるよう、高齢者等あったかホームヘルプサービスを、会員制度により運営しました。また、研修等、協力会員の支援や、他の機関・制度との連携により事業の充実を図りました。

年度	利用会員	協力会員	延利用人数	延利用回数	延利用時間
本年度	63人	133人	219人	759回	990.0時間
前年度	135人	134人	220人	767回	1050.0時間

(2) 福祉有償運送事業（ふれあいキャリー）の運営（市補助事業）

市内在住の公共交通機関の利用が困難な障害者等や要援護高齢者の日常生活における外出を支援し、自立と社会参加を促進するため、運転ボランティア（運行協力員）の協力により、福祉車両3台を使用して福祉有償運送（ふれあいキャリー）サービスを提供しました。なお、運行に際しては、協力員との意見交換や安全運転等の講演会に参加することにより運行協力員の技能向上を図るとともに、事故の未然防止に努め安全な運行を図りました。

項目	本年度	前年度
利用登録者数	89人	78人
運行協力員登録者数	6人	12人
運行日数	320日	304日
延運行回数	1,088回	896回
延利用者数	1,088人	896人
講習会等の実施	交通安全講習会 2回	交通安全講習会 2回
	普通救命講習会 1回	普通救命講習会 1回
	運行協力員連絡会議 0回	運行協力員連絡会議 0回

(3) ファミリー・サポート・センター事業の運営（市受託事業）

育児の援助に協力できる方（協力会員）と育児の援助を希望する方（利用会員）とで構成する会員組織により、保育施設等の送迎や子どもの預かり等を行い、地域における子育てを支援しました。また、研修等、協力会員の支援や他の機関・制度との連携を進め、事業の充実に努めました。

① 利用状況

年度	登録利用会員	登録協力会員	利用件数
本年度	144人	58人	563件
前年度	132人	64人	437件

② ファミサポ通信の発行

活動状況や会員加入などについてお知らせする情報誌を市内公共施設や保育施設等に配布し事業PRをしました。

	本年度	前年度
発行部数	2,560部	2,580部

③ 研修会の実施

<第1回>

- * 実施日 令和6年10月17日（木）
- * 会場 プリモホールゆとろぎ レセプションホール
- * 内容 ほっとファミリー（養育家庭）体験発表会
講師 立川児童相談所、立川フォスタリング機関 愛恵会乳児院

- * 主催 羽村市子ども家庭支援センター、立川児童相談所、愛恵会乳児院
 - * 参加者 協力会員 4人
- <第2回>
- * 実施日 令和6年11月15日(金)
 - * 会場 プリモホールゆとろぎ レセプションホール
 - * 内容 子どもの虐待防止 親と子の関係をよみとき、つむぎなおすために
講師 櫻井 未央氏 (杏林大学保健学部 臨床心理学科講師)
 - * 主催 羽村市子ども家庭支援センター
 - * 参加者 協力会員 7人
- <第3回>
- * 実施日 令和6年12月23日(月)、24日(火)、25日(水)
 - * 会場 羽村市福祉センター 大会議室
 - * 内容 活動時の応急救護
講師 公益財団法人東京防災救急協会
 - * 参加者 協力会員 7人
- <第4回>
- * 実施日 令和7年1月31日(金)
 - * 会場 羽村市福祉センター 大会議室
 - * 内容 思春期の理解と支援～生きづらさを抱えた子どもたち～
講師 足立 匡基氏 (明治学院大学心理学部准教授 臨床心理士、
公認心理師)
 - * 主催 羽村市子ども家庭支援センター
 - * 参加者 協力会員 7人
- <第5回>
- * 実施日 令和7年3月7日(金)
 - * 会場 羽村市福祉センター 大会議室
 - * 内容 子どもの応急救護
講師 東京消防庁 福生消防署 羽村出張所
 - * 参加者 協力会員 4人
- <第6回>
- * 実施日 令和7年3月14日(金)
 - * 会場 羽村市福祉センター 大会議室
 - * 内容 活動時、子どもの心を掴む声掛け
講師 下橋 八靖子氏 (公益社団法人スコーレ家庭教育振興協会)
 - * 参加者 協力会員 10人

3 権利擁護事業の推進

(1) 福祉サービス総合支援事業等の運営(市受託事業)

東京都が推進する福祉サービス総合支援事業を市から受託し、利用援助、相談、弁護士による福祉(権利擁護等)法律相談などの実施を通じ、福祉サービスにおける苦情対応、判断能力が不十分な方の権利擁護相談などを行い、安心して福祉サービスが利用できるよう総合的に支援しました。また、弁護士による苦情などの専門相談などを行いました。

① 利用者サポート

内訳	本年度	前年度
福祉サービス利用に際しての苦情対応	0件	0件
判断能力の不十分な方の権利擁護相談	1件	2件
成年後見制度の利用相談	15件	146件
その他福祉サービス利用に関する専門的な相談	132件	172件

② 福祉サービス利用援助

内訳	本年度	前年度
日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業により実施する）契約件数	18件	17件
要支援・要介護高齢者及び身体障害者に対する福祉サービス利用援助事業の対象拡大件数	1件	1件

③ 弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談（苦情対応専門相談含む）

高齢者や障害者などで、判断能力の不十分な方の権利擁護相談や福祉サービス利用の苦情など専門的な相談に弁護士が応じました。

* 相談日：毎月第3水曜日 午後1時30分～午後4時30分（予約制）

* 内容：成年後見制度、財産管理、権利侵害、福祉サービスを利用した際の苦情など

区分	項目	本年度		前年度	
		内訳	相談実数	内訳	相談実数
高齢者	成年後見	0件	3件	6件	13件
	権利擁護	1件		0件	
	苦情対応	0件		0件	
	その他	2件		7件	
障害者	成年後見	0件	2件	1件	4件
	権利擁護	1件		0件	
	苦情対応	0件		0件	
	その他	1件		3件	

(2) 地域福祉権利擁護事業の運営（東社協受託事業）

東京都社会福祉協議会から地域福祉権利擁護事業を受託し、認知症や障害などにより、判断能力が不十分な市民に対して、羽村市地域包括支援センター等の関係機関と連携し、成年後見制度と調整を図りながら福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理などの支援を行いました。

① 契約内容別件数

年度	福祉サービス利用援助	日常的な金銭管理	書類等の預かり
本年度	18件	16件	3件
前年度	17件	15件	3件

② 問合せ・相談援助件数

年度	認知症高齢者	知的障害者等	精神障害者等	不明・その他
本年度	1,027件	357件	382件	216件
前年度	789件	201件	306件	179件

(3) 成年後見活用あんしん生活創造事業の運営（市受託事業）

羽村市から受託した本事業について、市と連携を図りながら、後見人のサポート、地域ネットワークの活用、運営委員会の開催などの事業について推進しました。

① 相談援助件数

相談内容	本年度	前年度
法定後見制度に関する相談	295件	264件
任意後見制度に関する相談	1件	14件
申立て手続き支援	7件	107件
後見人候補者の紹介	5件	75件
ケース会議の開催	3件	1件
家庭裁判所への同行	1件	0件
その他の支援	131件	149件
成年後見人等の支援	2件	28件

② 講演会・学習会の実施

実施日	内容	参加者
令和7年1月28日(火)	演題:「終活」から見る任意後見制度の活用 講師: 相続まるっとお助け隊 村田 累実(税理士) 福島 浩二(司法書士)	31人

③ 親族のための専門相談の実施

実施日	相談員	相談件数
令和7年1月25日(土)	司法書士	1件

④ 運営委員会の開催

会議	実施日	内容
第1回	令和6年7月11日(木)	① 令和5年度事業報告について ② 令和6年度取組状況について ③ 支援検討会議について ④ 情報交換 等
第2回	令和7年2月20日(木)	① 令和6年度取組状況について ② 令和7年度事業計画(案)について ③ 支援検討会議勉強会について ④ 市長申立事務期間短縮に向けた改善取り組み報告 ⑤ 情報交換 等

⑤ 成年後見活用あんしん生活創造事業支援検討会議勉強会の開催

会議	実施日	内容
第1回	令和7年1月31日(金)	① 令和5年度の振り返り ② 近隣市の支援検討会議等の見学報告 ③ 事例検討の試行実施について
第2回	令和7年3月7日(金)	支援検討の試行実施

基本目標5 地域の人々とともに歩む社協づくり

1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進

(1) ふれあい福祉まつりの開催

市民が支え合う地域社会の実現を目指して、福祉関係団体の活動紹介や市民・福祉関係団体との交流など様々な企画を通じ、福祉への理解と関心を深めていただけるよう福祉まつりの開催を実行委員会事務局として推進しました。

① 実施日 令和6年10月20日(日)

- ② 会 場 羽村市福祉センター
- ③ 内 容 ボランティア団体等の発表、ボランティア体験コーナー、模擬店、ふれあいラリーなど
- ④ 来場者 約1,500人 ※前回（令和5年度）約1,500人
- ⑤ 寄付金額 699,840円 ※前回（令和5年度）616,350円

(2) 行政・福祉等関係機関との連携

社会福祉協議会活動を充実させるため、市などの行政機関と綿密な関係を構築し、市が開催する官公署等連絡協議会などで情報交換を行っています。

また、全国的なネットワークを形成する社会福祉協議会の特性を生かし、西多摩地域の各市町村社会福祉協議会をはじめ、他の地域の社会福祉協議会との交流や、全国社会福祉協議会、東京都社会福祉協議会又は、福祉のネットワーク組織などが開催する会議や行事などへ積極的に参加しました。

(3) 教育関係機関との連携

市内の公立学校や関係施設等、教育関係機関との情報交換を推進し羽村特別支援学校や市内の特別支援学級と連携を図り、日頃からの交流に努めました。

また、各学校が行う総合学習の時間を利用した福祉教育及び福祉体験などへ協力しました。

(4) 企業・民間団体との連携

市内で事業を展開している企業や商工会、ライオンズクラブ、ロータリークラブなどと連携し、情報交換に努めました。

(5) 町内会・自治会との連携

社会福祉協議会会員の加入や共同募金活動など、多くの事業や活動に協力をいただいている町内会・自治会と積極的な交流・連携を深め、要請に応じて出前福祉講座や体験学習の場を設け、町内会・自治会活動の活性化の支援に努めました。昨年度に引き続き、講座等の希望はありませんでした。

(6) 保健・医療関係機関との連携

保健所、保健センター、医療機関などとの連携を強化し、施設運営や専門的相談などの充実に努めました。

* (2)～(6)の主な連携について

- ① 羽村市及び各分野の関係団体関係者への理事、評議員、各種委員等の委嘱
- ② 羽村市及び各分野の関係団体・機関への委員等の就任
- ③ 羽村市及び各分野の関係団体・機関の協議会、連絡会等への参加
- ④ 羽村市、羽村市町内会連合会、羽村市民生児童委員協議会、東京都社会福祉協議会及び東京都共同募金会等との連携による地域福祉活動の実施
- ⑤ 羽村市及び東京都社会福祉協議会の福祉事業の受託
- ⑥ 東京都社会福祉協議会との災害時相互支援に関する協定の締結
- ⑦ 羽村市地域自立支援協議会専門部会の運営
- ⑧ 羽村市医師会を通じた嘱託医・産業医の委嘱
- ⑨ 実習生等の受け入れ

* 小学生・中学生による職場体験等 3校（9人）

(7) 地域自立支援協議会専門部会の運営

地域活動支援センターを運営している立場から、市が設置する地域自立支援協議会の一員として障害者福祉の支援ネットワークの連携に努め、地域自立支援協議会の専門部会では、事務局として運営に携わり、地域課題の抽出や問題解決に向け関係機関等との連携等について協議しました。

- ① 羽村市地域自立支援協議会

第1回 令和6年7月31日（水）

第2回 令和7年2月20日（木）

② 事務局会議の参加（随時）

③ 羽村市地域自立支援協議会相談支援部会の開催（年3回）

第1回 令和6年6月19日（水）

第2回 令和6年10月16日（水）

第3回 令和7年1月15日（水）

(8) 社協福祉大会の開催

長年、地域福祉やボランティア活動等に尽力されてきた個人や団体に対して、羽村市社協福祉大会でその功労を表彰し、感謝の意を表するとともに、併せて福祉のまちづくりに関する講演会を小地域ネットワーク活動団体連絡協議会と合同で開催して地域福祉の推進を図りました。

* 実施日 令和6年11月16日（土）

* 会場 プリモホールゆとろぎ 小ホール

* 表彰状対象者 団体10団体・個人12名

* 感謝状対象者 個人2名

* 講演会 演題：地域活動における仲間の集め方

講師：長田 英史氏（NPO法人れんげ舎代表理事）

(9) 「福祉のしごと 相談・面接会（地域密着面接会）」（東京都福祉人材センター共催事業）

福祉の仕事に関心があり就労意欲のある人材を掘り起し、求人施設・事業所を結び付けることにより、福祉人材の確保に資することを目的に開催しました。

* 実施日 令和6年9月27日（金）

* 会場 羽村市福祉センター 大会議室

* 内容 ア 出展施設・事業所における相談・面接会
イ 相談コーナーの開設

* 出展数 7事業所

* 参加者数 24名

(10) 地域における社協PR活動

社会福祉協議会活動の周知を図るとともに、地域との連携を推進するため、地域で行われるイベントに出展しました。

* 実施日 令和6年4月14日（日）、10月27日（日）

* 会場 オニキス羽村中央店

* 内容 パネル展示、社協会員の加入促進、ふれあい募金の実施、物品販売 ほか

2 組織体制と財政基盤の強化

(1) 理事会・評議員会の運営

地域福祉ニーズの変化、多様化などに対応するため、理事会と評議員会の適切な運営に努めました。

(2) 苦情解決に関する体制の運営

苦情受付担当者や苦情解決責任者、第三者委員の設置により、社会福祉協議会が行う福祉サービスへの利用者からの苦情を円滑、円満に解決するための体制を運営していくとともに、事業への信頼と適正性の確保に努めました。

(3) 個人情報保護に関する体制の運営

個人情報保護の徹底を図るため、「個人情報保護規程」や「プライバシーポリシー」を適正に運用しました。また、「特定個人情報の取扱いに関する基本方針」や「特定

個人情報取扱規程」に基づき、適正な取扱いの確保に努めました。

(4) 職員の適正配置と人材育成

効率的な事務事業の執行を図るため、内部・外部研修の充実により資質向上、事務処理能力の向上を図りました。

(5) 羽村市福祉センターの運営（市受託事業）

市から管理を受託している羽村市福祉センターを適切に管理・運営しました。併せて、福祉活動の拠点施設として福祉団体やボランティア団体等へ会議室や備品等の貸出しを行うなど、様々な地域福祉事業を展開しました。

本年度も昨年度に引き続き、利用者に使用後の消毒を義務付けるなど、感染予防対策を図りました。

年度	開館日数	会議室等貸出件数	備品貸出件数
本年度	357日	1079件	756件
前年度	360日	970件	664件

(6) B C P（業務継続計画）等に基づく取組

自然災害等の不測の事態が発生した場合であっても、業務継続または早期に復旧させるための方針・手順等を示すB C P（業務継続計画）に基づき、研修及び訓練を実施し、必要な更新・見直しを行いました。

① B C P研修（正規職員対象） 令和6年7月5日

② B C P研修（臨時職員対象） 令和6年11月13日

③ B C P訓練（災害時通信訓練） 令和6年11月15日

* 自然災害発生時における業務継続計画 令和6年11月5日更新
令和7年3月21日更新

* 新型コロナウイルス感染症等発生時における業務継続計画
令和6年11月5日更新

(7) 会員の確保に向けた取り組み

以下の取り組みにより、会員の継続的・安定的な確保と加入促進に努めています。

① 強化月間の実施

* 個人会員（4～12月）町内会・自治会の協力により実施

* 団体会員（10～11月）理事・監事及び職員による訪問を実施

② 会員加入促進のためのP R活動の実施

社協だより、ホームページでの周知、各町内会掲示板等に会員募集ポスターを掲示してP Rに努めました。

< 会員加入及び会費集計状況 >

区分	本年度	前年度	増減
個人会員	4,698件	5,045件	△347件
会費	2,551,500円	2,741,800円	△190,300円
団体会員	304件	295件	+9件
会費	1,244,000円	1,227,000円	+17,000円
会員合計	5,002件	5,340件	△338件
会費合計	3,795,500円	3,968,800円	△173,300円

(8) 寄付の促進に向けた取り組み

社会福祉協議会の事業を財政面から支えていただくため、市民や団体などからの助け合いの精神による募金や寄付金、寄付物品（使用済切手、使用済テレホンカード、書き損じはがき等）の確保のほか社会貢献型自動販売機の設置について、団体会員及びふれあい募金協力企業等に訪問活動し、P Rに努めました。

また、市民や事業所、各種団体から寄せられた寄付金や寄付物品の状況について、社協だよりなどを通じて市民へ報告するとともに、併せて、地域福祉の推進に有効に活用しました。

なお、寄付金（会費）の税優遇制度は所得控除に加えて、小口寄付の減税効果が大きい税額控除制度の対象となるよう、令和3年9月8日付けで「税額控除対象法人」の証明を受けています。

① 寄付金等の状況

項目等	本年度		前年度	
	件数	金額	件数	金額
一般寄付 ※各実行委員会からの寄付金を含む	87件	4,482,864円	89件	4,291,661円
指定寄付(ボランティア事業基金)	4件	27,000円	5件	52,400円
ふれあい募金	149件	278,242円	168件	324,356円
社会貢献型自動販売機による寄付	53件	139,489円	40件	112,212円
合 計	293件	4,927,595円	302件	4,780,629円

② 寄付物品の状況

項目等	本年度	前年度
使用済切手	205件	208件
使用済テレホンカード	2件	0件
書き損じはがき	22件	14件
その他	55件	37件
合 計	284件	259件

③ 使用済み切手・使用済みテレホンカード売り上げ状況

本年度		前年度	
件数	金額	件数	金額
3件	21,000円	5件	52,400円

(9) ふれあい募金の取り組み

社会福祉協議会が行う地域福祉事業推進の財源とするため、市内の事業所、商店などに「ふれあい募金箱」を設置していただき、多くの方に買い物等により生じた小銭による寄付をお願いしました。また、社協だより等により、ふれあい募金の趣旨や募金箱を設置している協力事業所・商店などを市民に周知するとともに、ふれあい募金箱の新規設置に努めました。さらに、8月、2月をふれあい募金の強化月間とし、新規の事業所に設置依頼や募金の回収と引き続きの設置を依頼し、募金の確保に努めました。

年度	設置箇所	募金額
本年度	162箇所	278,242円
前年度	167箇所	324,356円

(10) 羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催

地域福祉に関する市民意識の高揚を図り、社会福祉協議会への寄付を目的とするチャリティーゴルフ大会の開催を実行委員会事務局として推進しました。

* 実施日 令和6年5月16日（水）

* 会 場 立川国際カントリー倶楽部

* 参加者数・寄付金額内訳

年度	参加者数（組数）	寄付金額
本年度	193人（51組）	658,032円
前年度	211人（55組）	826,965円

(11) はむらふれあい福祉バザーの開催

社会福祉協議会への売上金寄付を目的として隔年で実施するはむらふれあい福祉バザーの開催を実行委員会事務局として推進しました。

なお、今年は例年の寄付物品の売れ行き観点から、食器を除いた新品未使用品を対象にしました。

* 開催日 令和7年2月23日（日）

* 会場 羽村市福祉センター

* 来場者 約200人（令和4年度：約200人）

* 物品数 約3,500点（令和4年度：約2,400点）

* 寄付金額 524,390円（令和4年度：314,010円）

(12) 収益金の確保に向けた取り組み

年4回発行している社協だよりに事業所などの広告を有料で掲載し、また、羽村市福祉センター内に設置されている自動販売機の設置手数料を徴収し、独自財源の確保に努めました。

年度	広告料収入	手数料収入
本年度	302,400円（7件）	86,547円
前年度	302,400円（7件）	102,445円

(13) 各種募金事業の実施

東京都共同募金会羽村地区協力会の事務局として、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動募金を展開しました。

① 赤い羽根共同募金

東京都共同募金会羽村地区協力会の事務局として、10月に町内会・自治会、各事業所・各団体等の協力を得て実施しました。なお、前年度の募金は東京都共同募金会から一定割合が配分され、社会福祉協議会が実施する地域福祉事業費の一部等として活用しました。このほか、各福祉施設等からの申請分については、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会での審査を得て、東京都共同募金会から配分を受けました。

* 募金の期間 令和6年10月1日～31日

* 募金収入 2,127,806円 ※前年度 2,028,174円

（内訳）町内会・自治会扱いの募金額 1,644,687円

一般募金（街頭募金・職域募金等）483,119円

* 令和6年度の募金配分状況（令和5年度募金分）

項目	金額	備考
市内社会福祉施設への地域配分（4件）	800,000円	備品整備費として活用
羽村市社協への地域配分（2件）	500,000円	登録福祉ボランティア団体の助成、各種講座・講習会等に活用（募金額の約25%）

② 歳末たすけあい運動募金

12月に町内会・自治会、民生児童委員協議会等の協力を得て実施しました。募金は、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会において審査し、要援護世帯へ見舞金として贈り、経済的な自立支援を図りました。なお、見舞金及び募

金事務費を除いた募金（2,150,982円）は、東京都共同募金会へ納入後、令和7年度に配分され、小地域ネットワーク活動推進事業などに充当し、小地域福祉活動等の充実に支援します。

- * 募金の期間 令和6年12月1日～27日
- * 募金収入 2,399,795円 ※前年度 2,406,933円
 (内訳) 町内会・自治会扱いの募金額 1,933,311円
 一般募金(街頭募金・職域募金等) 466,484円
- * 要援護世帯見舞金額 165,000円(13世帯・20人)
- * 令和6年度の募金配分状況(令和5年度募金分)

配分先	用途	内容	金額
要援護世帯	見舞金 (令和5年度使用分)	12世帯・22人	170,000円
羽村市社会福祉協議会	地域福祉活動費 (令和6年度使用分)	小地域ネットワーク活動団体への助成等	1,800,000円
		講座・講習会等(一部)	105,000円
		社協福祉大会開催事業(一部)	89,665円
		社協登録福祉団体への助成	113,000円
	募金事務費 (令和5年度使用分)	高年齢者等あったかホームヘルプサービス事業	50,000円
		ポスター、募金袋代等	79,268円
合 計			2,406,933円

③ 東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の運営

東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会を運営し、赤い羽根共同募金の一部(地域配分)などについて、羽村地区の福祉ニーズを反映し、東京都共同募金会に対して意見具申を行い、羽村地区の住民の福祉ニーズに応じた地域における配分を調整しました。(開催日:令和6年12月2日)

<赤い羽根共同募金に係る配分>

- * 全都配分(A配分)申請意見書交付:1件 ※前年度1件
- * 地域配分(B配分)推せん:6件 ※前年度6件
- * 令和6年度配分推せん一覧

項目	金額	備考
市内社会福祉施設への地域配分(4件)	810,000円	備品整備費として活用
羽村市社協への地域配分(2件)	500,000円	青少年健全育成事業の助成、登録福祉ボランティア団体の助成、各種講座・講習会等に活用(募金額の約25%)

<歳末たすけあい運動募金に係る配分>

- * 要援護世帯へ見舞金配分推せん:1件(13世帯・20人)
 ※前年度1件(12世帯・22人)
- * 羽村市社会福祉協議会が実施する事業への配分推せん:6件 ※前年度6件

* 令和6年度配分推せん一覧

配分先	用途	内容	金額
要援護世帯	見舞金 (令和6年度使用分)	13世帯・20人	165,000円
羽村市社会 福祉協議会	地域福祉活動費 (令和7年度使用分)	小地域ネットワーク活動団体への助成等	1,805,000円
		講座・講習会等(一部)	100,000円
		社協福祉大会開催事業(一部)	55,982円
		社協登録福祉団体への助成	140,000円
	募金事務費 (令和6年度使用分)	高齢者等あったかホームヘルプサービス事業	50,000円
	募金事務費 (令和6年度使用分)	ポスター、募金袋代等	83,813円
合 計			2,399,795円

④ 能登半島地震被災者等支援の取り組み

令和6年1月1日に能登半島を震源とする令和6年能登半島地震が発生し、各地で甚大な被害が報告されました。

これに伴い、羽村市福祉センターに募金箱を設置し、被災者(義援金)及び地域で支援活動をしている支援団体等(支援金)へ中央共同募金会を通じて寄付しました。

<窓口募金>

* 実施場所 羽村市福祉センター

* 募金額 131,314円(令和7年3月31日現在)

V 社会福祉協議会理事・監事・顧問・評議員・評議員選任・解任委員会委員・職員等

1 理事（15人）

（令和7年3月31日現在）

○任期：令和5年6月26日～令和7年度最初に開かれる定時評議員会終結の時
（会長等役職は令和5年6月27日に選任）

役職名	氏名	選出分野
会長	志田 保夫	有識者
副会長	大和田 正樹	有識者
副会長	市川 二三男	町内会連合会会長
常務理事	川津 紘順	地域の福祉関係者
	真鍋 勉	医師会代表
	古川 光昭	ボランティア関係者
	佐久間 英明	町内会連合会副会長
	小山 玉恵	保育園園長
	堀江 秀徳	商工会代表
	中野 秀之	有識者
	鈴木 誠	民生児童委員協議会会長
	芝崎 悦子	地域の福祉関係者
	石田 優子	ボランティア関係者
	中溝 正治	スポーツ協会会長（令和6年6月21日選任）
	野村 由紀子	市福祉健康部長

退任者

氏名	選出分野
田村 義明	スポーツ協会会長（令和6年5月18日退任）

2 監事（2人）

（令和7年3月31日現在）

○任期：令和5年6月26日～令和7年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

氏名	選出分野
石田 茂	有識者、社会福祉法人監事
加藤 博	有識者

3 顧問（1人）

（令和7年3月31日現在）

○任期：令和5年6月27日～令和7年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

氏名	備考
加瀬 哲夫	第8代会長

4 評議員（30人）

（令和7年3月31日現在）

○任期：令和3年6月21日～令和7年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

氏名	選出分野
田中 保夫	町内会連合会（上水通り町内会）（令和5年6月9日選任）
雨倉 久行	町内会連合会（川崎西町内会）
清水 好美	町内会連合会（神明台上町内会）

澤村 誠司	町内会連合会（神明台住宅自治会）
島田 誠	町内会連合会（本町第二町内会）（令和5年6月9日選任）
梅山 政尚	町内会連合会（清流町内会）（令和5年6月9日選任）
平 辰男	町内会連合会（緑ヶ丘三丁目町内会）
笠井 宏泰	町内会連合会（緑ヶ丘西）
加藤 秀樹	町内会連合会（五ノ神中町内会）（令和5年6月9日選任）
小山 茂樹	町内会連合会（東台町内会）
吉江 友秋	町内会連合会（田ノ上第一町内会）（令和5年6月9日選任）
松田 達夫	町内会連合会（田ノ上第三町内会）
加藤 進	町内会連合会（間坂第一町内会）
濱中 幸生	町内会連合会（間坂第二町内会）
猪瀬 信夫	町内会連合会（栄町第一町内会）
田畑 正彦	町内会連合会（栄町第二町内会）
河野 要人	高齢者クラブ連合会
沓川 絢子	ボランティア連絡協議会
山口 脩	ボランティア連絡協議会
小林 あや子	民生児童委員協議会
岡崎 久枝	民生児童委員協議会
奥平 睦美	民生児童委員協議会
早野 和則	民生児童委員協議会
下田 明子	民生児童委員協議会
浅野 光男	シルバー人材センター（令和5年8月17日選任）
倉持 恭子	西多摩保護司会羽村分区
井上 一仁	東京都立羽村特別支援学校（令和6年6月6日選任）
矢部 要	羽村市商工会
井上 克巳	学識経験者
川村 孝俊	学識経験者

退任者

氏 名	選 出 分 野
外山 裕介	東京都立羽村特別支援学校（令和6年4月1日退任）

5 評議員選任・解任委員会委員（5人）

（令和7年3月31日現在）

○任期：令和3年6月22日～令和7年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

氏 名	備 考
加瀬 哲夫	外部委員
勝原 光治郎	外部委員（令和3年12月9日～）
菱田 和子	外部委員
石田 茂	監事
市川 康浩	事務局

6 職員等（69人）

（令和7年3月31日現在）

(1) 事務局長	1人	
(2) 総務課職員	36人	（短時間雇用職員を含む）※実人数
課長	1人	（市派遣職員）
係長	2人	（内1名市派遣職員）
主査	1人	
主任	1人	
主事	4人	
一般事務	1人	（臨時職員）※兼務
貸付事業相談員	1人	（臨時職員）
在宅福祉サービスコーディネーター	1人	（臨時職員）
サービス提供責任者	1人	（臨時職員）
ふれあい相談員	2人	（臨時職員）
ふれあいキャリアコーディネーター	2人	（臨時職員）
福祉サービス総合支援事業コーディネーター	1人	（臨時職員）
生活支援員	5人	（臨時職員）※内1名兼務
非常勤ホームヘルパー	16人	（臨時職員）※内1名兼務
(3) 障害者支援課職員	32人	（短時間雇用職員を含む）
課長（施設長）	1人	
係長	1人	
主任	2人	
主事	4人	
支援員	20人	（臨時職員）
看護師	2人	（臨時職員）
栄養士	1人	（臨時職員）
一般事務	1人	（臨時職員）

令和6年度

決 算 書

法人単位資金収支計算書

(自)令和6年04月01日 (至)令和7年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会
事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考	
事業活動による収支	収入					
	会費収入	3,815,000	3,795,500	19,500		
	寄附金収入	4,963,000	4,927,595	35,405		
	経常経費補助金収入	53,281,000	49,941,780	3,339,220		
	受託金収入	217,527,000	210,180,661	7,346,339		
	貸付事業収入	100,000	45,000	55,000		
	事業収入	2,496,000	2,488,253	7,747		
	介護保険事業収入	10,417,000	10,454,278	37,278		
	就労支援事業収入	6,242,000	6,182,468	59,532		
	障害福祉サービス等事業収入	5,858,000	5,929,044	71,044		
	受取利息配当金収入	187,000	184,507	2,493		
その他の収入	145,000	212,602	67,602			
事業活動収入計(1)		305,031,000	294,341,688	10,689,312		
支出	人件費支出	202,862,000	195,327,506	7,534,494		
	事業費支出	34,325,000	30,223,760	4,101,240		
	事務費支出	57,029,000	55,556,820	1,472,180		
	就労支援事業支出	7,750,000	7,262,382	487,618		
	貸付事業支出	50,000	0	50,000		
	助成金支出	4,251,000	4,181,250	69,750		
	その他の支出	4,000	3,126	874		
事業活動支出計(2)		306,271,000	292,554,844	13,716,156		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		1,240,000	1,786,844	3,026,844		
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等補助金収入	300,000	290,000	10,000		
	施設整備等収入計(4)		300,000	290,000	10,000	
	支出					
固定資産取得支出	1,321,000	1,318,500	2,500			
施設整備等支出計(5)		1,321,000	1,318,500	2,500		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		1,021,000	1,028,500	7,500		
その他の活動による収支	収入					
	積立資産取崩収入	213,000	211,600	1,400		
	その他の活動収入計(7)		213,000	211,600	1,400	
	支出					
積立資産支出	5,500,000	5,469,002	30,998			
その他の活動支出計(8)		5,500,000	5,469,002	30,998		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		5,287,000	5,257,402	29,598		
予備費支出(10)		200,000	-	200,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		7,748,000	4,499,058	3,248,942		
前期末支払資金残高(12)		27,397,647	27,400,084	2,437		
当期末支払資金残高(11)+(12)		19,649,647	22,901,026	3,251,379		

法人単位事業活動計算書

(自)令和6年04月01日 (至)令和7年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	3,795,500	3,968,800	173,300
	寄附金収益	4,927,595	4,780,629	146,966
	経常経費補助金収益	49,941,780	51,519,107	1,577,327
	受託金収益	210,180,661	199,406,832	10,773,829
	事業収益	2,488,253	2,468,377	19,876
	介護保険事業収益	10,454,278	15,193,652	4,739,374
	就労支援事業収益	6,182,468	6,730,138	547,670
	障害福祉サービス等事業収益	5,929,044	5,677,762	251,282
	サービス活動収益計(1)	293,899,579	289,745,297	4,154,282
費用	人件費	200,465,531	192,260,752	8,204,779
	事業費	30,223,760	29,160,244	1,063,516
	事務費	55,556,820	51,325,546	4,231,274
	就労支援事業費用	7,268,057	6,908,714	359,343
	助成金費用	4,181,250	4,398,180	216,930
	減価償却費	2,938,138	2,378,410	559,728
	国庫補助金等特別積立金取崩額	744,771	486,000	258,771
	サービス活動費用計(2)	299,888,785	285,945,846	13,942,939
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	5,989,206	3,799,451	9,788,657	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	184,507	132,641	51,866
	その他のサービス活動外収益	212,602	194,801	17,801
	サービス活動外収益計(4)	397,109	327,442	69,667
	費用			
その他のサービス活動外費用	3,126	0	3,126	
サービス活動外費用計(5)	3,126	0	3,126	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	393,983	327,442	66,541	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	5,595,223	4,126,893	9,722,116	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	290,000	2,500,000	2,210,000
	特別収益計(8)	290,000	2,500,000	2,210,000
	費用			
	固定資産売却損・処分損	54,829	208,811	153,982
国庫補助金等特別積立金積立額	2,790,000	0	2,790,000	
特別費用計(9)	2,844,829	208,811	2,636,018	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	2,554,829	2,291,189	4,846,018	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	8,150,052	6,418,082	14,568,134	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	36,548,334	30,280,103	6,268,231
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	28,398,282	36,698,185	8,299,903
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	119,377	149,851	30,474
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	28,278,905	36,548,334	8,269,429	

法人単位貸借対照表

令和7年03月31日現在

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会
事業：法人全体

(単位：円)

	資産の部			負債の部			
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
流動資産	51,338,686	67,005,869	15,667,183	流動負債	28,070,974	39,233,424	11,162,450
現金預金	48,755,408	55,691,560	6,936,152	事業未払金	9,384,119	15,874,142	6,490,023
事業未収金	1,509,358	4,259,442	2,750,084	その他の未払金	11,192,037	13,424,272	2,232,235
未収金	417,234	4,182,506	3,765,272	未払費用	6,301,014	7,763,902	1,462,888
未収補助金	290,000	2,500,000	2,210,000	預り金	62,520	0	62,520
原材料	366,686	372,361	5,675	職員預り金	1,131,284	2,171,108	1,039,824
仮払金	0	0	0				
固定資産	206,206,971	202,639,376	3,567,595	固定負債	94,455,086	89,287,401	5,167,685
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	退職給付引当金	94,455,086	89,287,401	5,167,685
普通預金	1,000,000	1,000,000	0	負債の部合計	122,526,060	128,520,825	5,994,765
その他の固定資産	205,206,971	201,639,376	3,567,595	純資産の部			
車輜運搬具	9	9	0	基本金	1,000,000	1,000,000	0
器具及び備品	7,942,338	9,382,505	1,440,167	基金	1,628,938	1,628,938	0
ソフトウェア	253,825	488,125	234,300	貸付基金	1,628,938	1,628,938	0
長期貸付金	561,938	606,938	45,000	国庫補助金等特別積立金	2,126,229	81,000	2,045,229
退職給付引当資産	94,455,086	89,287,401	5,167,685	その他の積立金	101,985,525	101,866,148	119,377
運用財産基金積立資産	42,494,675	42,461,694	32,981	運用財産基金積立金	42,494,675	42,461,694	32,981
ボランティア事業基金積立資産	38,764,986	38,714,902	50,084	ボランティア事業基金積立金	38,764,986	38,714,902	50,084
ふれあいのまちづくり推進基金積立資産	13,155,624	13,145,413	10,211	ふれあいのまちづくり推進基金積立金	13,155,624	13,145,413	10,211
障害者等事業活動基金積立資産	7,570,240	7,544,139	26,101	障害者等事業活動基金積立金	7,570,240	7,544,139	26,101
その他の固定資産	8,250	8,250	0	次期繰越活動増減差額	28,278,905	36,548,334	8,269,429
				(うち当期活動増減差額)	8,150,052	6,418,082	14,568,134
				純資産の部合計	135,019,597	141,124,420	6,104,823
資産の部合計	257,545,657	269,645,245	12,099,588	負債及び純資産の部合計	257,545,657	269,645,245	12,099,588

計算書類に対する注記(法人全体用)

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券等：償却原価法（定額法）
上記以外の有価証券で時価のあるもの：決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産（車輛運搬具、器具及び備品）：定額法により実施
無形固定資産（ソフトウェア）：定額法により実施
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金：職員の退職給付に備えるため、期末退職金要支給額を計上している。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

本会は、職員の退職金の支給に備えるため、社会福祉法人東京都社会福祉協議会従事者共済会及び独立行政法人勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済事業本部へ加入し、社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則及び社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員退職金支給規程に基づき職員退職金を支給することとしている。

また、上記規程により計算した退職金額が、上記2団体から給付される金額を超過した場合、社会福祉法人羽村市社会福祉協議会基金設置規程に基づく退職金積立基金を取崩し、差額補填に充当することとしている。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

本会が作成する計算書は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書（第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式）
事業区分が社会福祉事業のみのため、事業区分別内訳表（第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式）は省略する。
- (2) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）
- (3) 各拠点区分におけるサービス区分・サービス区分の細区分の内容

【拠点区分】	【サービス区分】	【サービス区分の細区分】
地域福祉活動推進事業	法人運営事業	組織運営事業 調査・研究・企画事業 広報事業 社協福祉大会開催事業 基金運営事業 地域支え合いネットワーク事業 福祉機器貸出し事業 その他地域福祉推進事業 高齢者等あったかホームヘルプサービス事業 福祉有償運送事業 ファミリー・サポート・センター事業 福祉ボランティア活動推進事業 社協登録福祉団体等助成金交付事業 青少年健全育成事業助成金交付事業 社協会員拡大推進費助成金交付事業 登録福祉ボランティア団体助成金交付事業 小地域ネットワーク活動団体助成金交付事業 生活福祉資金貸付事業等 生活福祉資金貸付事業（事務費） 生活福祉資金特例貸付事業 受験生チャレンジ支援貸付事業 ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業 地域福祉権利擁護事業 福祉サービス総合支援事業 成年後見活用あんしん生活創造事業
	地域福祉事業	
	在宅福祉事業	
	ボランティア活動推進事業 助成事業	
	生活福祉資金貸付事業等	
	福祉サービス総合支援事業等	
介護保険事業等	羽村市福祉センター管理事業 歳末たすけあい運動募金事業 居宅介護支援事業等 訪問介護事業等 居宅介護事業等 手話通訳者派遣事業	
障害福祉サービス事業	障害者就労継続支援B型事業 障害者生活介護事業	

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	1,000,000	0	0	1,000,000
合 計	1,000,000	0	0	1,000,000

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当する事項はない。8. 担保に供している資産
該当なし

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	7,531,795	7,531,786	9
器具及び備品	19,106,325	11,163,987	7,942,338
合 計	26,638,120	18,695,773	7,942,347

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
大阪府公募公債第427回	10,000,000	9,783,000	217,000
大阪府公募公債第428回	20,000,000	19,554,000	446,000
大阪府公募公債(5年)第198回	30,000,000	29,388,000	612,000
合 計	60,000,000	58,725,000	1,275,000

12. 関連当事者との取引の内容
該当なし13. 重要な偶発債務
該当なし14. 重要な後発事象
該当なし15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け
該当なし

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) 基金の内訳

【基金名】	【前年度末残高】	【決算年度中増減】	【決算年度末残高】
退職金積立基金	75,897,739円	4,146,485円	80,044,224円
退職給付引当資産(引当金): 東京都社会福祉協議会従事者共済会掛金累計額			14,410,862円
運用財産基金	42,461,694円	32,981円	42,494,675円
ボランティア事業基金	38,714,902円	50,084円	38,764,986円
ふれあいのまちづくり推進基金	13,145,413円	10,211円	13,155,624円
障害者等事業活動基金	7,544,139円	26,101円	7,570,240円
合計	177,763,887円	4,265,862円	182,029,749円

(2) 基金の保管状況

【預貯金】	普通預金(決済用)	32,029,749円
	定期預金	90,000,000円

	小 計	122,029,749円
【有価証券】	府債 60,000,000円	
	(大阪府公募公債第427回 10,000,000円)	
	(大阪府公募公債第428回 20,000,000円)	
	(大阪府公募公債(5年)第198回 30,000,000円)	
	小 計	60,000,000円
	合 計	182,029,749円

寄附金収益明細書

(自) 令和6年04月01日 (至) 令和7年03月31日

別紙3()

社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

(単位：円)

寄附者の属性	区分	件数	寄附金額	うち基本金組入額	寄附金額の拠点区分ごとの内訳	
					地域福祉活動推進事業	
利用者の家族	経常	1	6,000	0	6,000	
取引業者		15	28,761	0	28,761	
その他		277	4,892,834	0	4,892,834	
区分小計		293	4,927,595	0	4,927,595	
合計		293	4,927,595	0	4,927,595	

- (注) 1. 寄附者の属性の内容は、法人の役員、利用者本人、利用者の家族、取引業者、その他とする。
 2. 「寄附金額」欄には寄附物品を含めるものとする。「区分欄」には、経常経費寄附金収益の場合は「経常」、長期運営資金借入金元金償還寄附金収益の場合は「運営」、施設整備等寄附金収益の場合は「施設」、設備資金借入金元金償還寄附金収益の場合は「償還」、固定資産受贈額の場合は「固定」と、寄附金の種類がわかるように記入すること。
 3. 「寄附金額」の「区分小計」欄は事業活動計算書の勘定科目の金額と整合するものとする。また、「寄附金額の拠点区分ごとの内訳」の「区分小計」欄は、拠点区分事業活動計算書の勘定科目の金額と原則として一致するものとする。

補助金事業等収益明細書

(自) 令和6年04月01日 (至) 令和7年03月31日

別添3(③)

社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

(単位:円)

交付団体及び交付の目的	区分	交付金額	補助金事業に係る利用者からの収益	交付金額等合計	うち国庫補助金等特別積立金	交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳	
						地域福祉活動推進事業	地域生活支援事業等
羽村市 (社会福祉課) 運営費第1四半期分		14,417,333	0	14,417,333	0	14,417,333	
羽村市 (社会福祉課) 運営費第2四半期分		7,134,667	0	7,134,667	0	7,134,667	
羽村市 (社会福祉課) 運営費第3四半期分		14,269,333	0	14,269,333	0	14,269,333	
羽村市 (社会福祉課) 運営費第4四半期分		8,558,667	0	8,558,667	0	8,558,667	
羽村市 (社会福祉課) 運営費返還金		△ 3,529,185	0	△ 3,529,185	0	△ 3,529,185	
羽村市 (障害福祉課) 運営費第1四半期分		1,137,750	0	1,137,750	0	1,137,750	
羽村市 (障害福祉課) 運営費第2四半期分		1,137,750	0	1,137,750	0	1,137,750	
羽村市 (障害福祉課) 運営費第3四半期分	経常	1,137,750	0	1,137,750	0	1,137,750	
羽村市 (障害福祉課) 運営費第4四半期分		1,137,750	0	1,137,750	0	1,137,750	
羽村市 (障害福祉課) 運営費返還金		△ 116,513	0	△ 116,513	0	△ 116,513	
羽村市 小地域ネットワーク推進活動事業		1,950,000	0	1,950,000	0	1,950,000	
羽村市 小地域ネットワーク推進活動事業返還金		△ 200,000	0	△ 200,000	0	△ 200,000	
東京都共同募金会 歳末たすけあい配分金		2,157,665	0	2,157,665	0	2,157,665	
東京都共同募金会 歳末たすけあい当年度使用分		248,813	0	248,813	0	248,813	
羽村地区配分推薦委員会 一般募金配分金		500,000	0	500,000	0	500,000	
区分小計		49,941,780	0	49,941,780	0	49,941,780	
東京都 非常用電源等整備促進事業補助金	施設	290,000	0	290,000	290,000	0	290,000
区分小計		290,000	0	290,000	290,000	0	290,000
合 計		50,231,780	0	50,231,780	290,000	49,941,780	290,000

(注) 1. 「区分」欄には、介護保険事業の補助金事業収益の場合は「介護事業」、老人福祉事業の補助金事業収益の場合は「老人事業」、児童福祉事業の補助金事業収益の場合は「児童事業」、保育事業の補助金事業収益の場合は「保育事業」、障害福祉サービス等事業の補助金事業収益の場合は「障害事業」、生活保護事業の補助金事業収益の場合は「生活保護事業」、医療事業の補助金事業収益の場合は「医療事業」、〇〇事業の補助金事業収益の場合は「〇〇事業」、借入金利息補助金収益の場合は「利息」、施設整備等補助金収益の場合は「施設」、設備資金借入金元金償還補助金収益の場合は「償還」と補助金の種類がわかるように入力すること。
 なお、運用上の留保事項(課長通知)別添3「勘定科目説明」において「利用者からの収益も含む」と記載されている場合のみ、「補助金事業に係る利用者からの収益」欄を記入するものとする。
 2. 「交付金額等合計」の「区分小計」欄は事業活動計算書の勘定科目の金額と整合するものとする。
 また、「交付金額等合計」の「区分小計」欄は、拠点区分事業活動計算書の勘定科目の金額と一致するものとする。

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

(自) 令和6年04月01日 (至) 令和7年03月31日

別紙3()

社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

(2) 拠点区分間繰入金明細書 (単位：円)

繰入元	拠点区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
	繰入先				
地域福祉活動推進事業	介護保険事業等	自主財源	4,942,814		地域福祉活動推進事業拠点区分から繰入金収入
障害福祉サービス事業	地域福祉活動推進事業	市受託金	1,484,739		令和6年度退職金積立金繰入金収入(就労継続支援B型事業4名分)
地域生活支援事業等	地域福祉活動推進事業	市受託金	838,631		令和6年度退職金積立金繰入金収入(地域活動支援センター型事業3名分)

(注) 繰入金の財源には、介護保険収入、運用収入、前期末支払資金残高等の別を記入すること。

基本金明細書

別紙3()

(自) 令和6年04月01日 (至) 令和7年03月31日

社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

(単位：円)

区分並びに組入れ及び 取崩しの事由	合計	各拠点区分ごとの内訳		
		地域福祉活動推進事業		
前年度末残高	1,000,000	1,000,000		
第一号基本金	1,000,000	1,000,000		
第二号基本金	0	0		
第三号基本金	0	0		
第一号基本金				
当期組入額	0	0		
計	0	0		
当期取崩額	0	0		
計	0	0		
第二号基本金				
当期組入額	0	0		
計	0	0		
当期取崩額	0	0		
計	0	0		
第三号基本金				
当期組入額	0	0		
計	0	0		
当期取崩額	0	0		
計	0	0		
当期末残高	1,000,000	1,000,000		
第一号基本金	1,000,000	1,000,000		
第二号基本金	0	0		
第三号基本金	0	0		

- (注) 1. 「区分並びに組入れ及び取崩しの事由」の欄に該当する事項がない場合には、記載を省略する。
2. 第一号基本金とは、本文11(1)に規定する基本金をいう。
 第二号基本金とは、本文11(2)に規定する基本金をいう。
 第三号基本金とは、本文11(3)に規定する基本金をいう。
3. 従前からの特例により第一号基本金・第二号基本金の内訳を示していない法人では、合計額のみを記載するものとする。

国庫補助金等特別積立金明細書

別紙 3 ()

(自)令和6年04月01日 (至)令和7年03月31日

法人名 社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

(単位:円)

区分並びに積立て及び取崩しの事由	補助金の種類			合計
	国庫補助金	地方公共団体補助金	その他の団体からの補助金	
前期繰越額				2,581,000
当期積立額				
器具及び備品				
ポータブル電源	0	145,000	0	145,000
ポータブル電源	0	145,000	0	145,000
器具及び備品 合計	0	290,000	0	290,000
当期積立額 合計	0	290,000	0	290,000
当期取崩額				
サービス活動費用の控除項目として計上する取崩額				744,771
当期取崩額 合計				744,771
当期末残高				2,126,229

(注) 1. サービス活動費用の控除項目として計上する取崩額には、国庫補助金等特別積立金の対象となった固定資産の減価償却相当額等の取崩額を記入し、特別費用の控除項目として計上する取崩額には、国庫補助金等特別積立金の対象となった固定資産が売却または廃棄された場合の取崩額を記入する(本文9参照)。

2. 国庫補助金等特別積立金取崩額が、就労支援事業の控除項目に含まれ、法人単位事業活動計算書に表示されない額がある場合には、取崩の事由に別掲して計上し、法人単位貸借対照表と一致するように作成すること。

国庫補助金等特別積立金明細書【区分内訳表】

1 / 1

(自)令和6年04月01日 (至)令和7年03月31日

法人名 社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

(単位:円)

拠点区分	金額
地域福祉活動推進事業	
前期繰越額	2,581,000
当期取崩額	
サービス活動費用の控除項目として計上する取崩額	735,711
当期取崩額 合計	735,711
当期末残高	1,845,289
地域生活支援事業等	
当期積立額	
器具及び備品	
ポータブル電源	145,000
ポータブル電源	145,000
器具及び備品 合計	290,000
当期積立額 合計	290,000
当期取崩額	
サービス活動費用の控除項目として計上する取崩額	9,060
当期取崩額 合計	9,060
当期末残高	280,940
当期末残高	2,126,229